

できたのたね

小学1年生

3 標準 の問題集

考えて、試して、言葉にする。
小さな「わかった」を、一歩ずつ。

80の学習内容 / 240問・活動 / 解答・解説付き

教科の問題だけでなく、会話・観察・作品・実技の準備や振り返りのカードを含みます。必要な単元のページを選んで使ってください。

制作原稿 第2版・一部改訂2.1 2026年10月12日

学習内容マップを基に作成した初版です。専門家の校閲と児童による試用・難度検証は未実施です。全国順位や能力診断には使えません。

この問題集の使い方

① 学校で習う時期や興味に合う単元を選びます。② はじめに説明を読み、問題に取り組みます。③ 解答を見ながら考え方を確かめます。④ 難しいときは前の段階や具体物に戻ります。

解答編は問題編の後ろにあります。PDFのしおりで単元や解答へ移動できます。大量のページがあるため、すべてを一括印刷せず、必要な範囲を指定してください。

国語・音楽・図工・道徳などには2学年共通の内容があります。学校の学習順が一律に同じではないため、対象学年でもまだ習っていない内容がある場合は飛ばして構いません。

難度は「導入・基礎・標準・応用」という編集上の目安です。応用は学年を越えた先取りを意味しません。すべての段階を解く必要はありません。

読むことが難しい場合は、大人が読み上げたり、口頭で回答したりして構いません。分数は $\frac{1}{2}$ のように表す場合があり、「2分の1」を意味します。

活動の答えは一つとは限りません。別の妥当な方法や言葉も認めます。道徳性を点数化しません。学校の実技・設備・安全管理が必要な内容は、紙の問題だけで習得したと判定せず、紙面の実施条件に従ってください。

子どもの氏名・住所・学校名・健康情報をインターネットへ送る必要はありません。本教材の回答はアプリへ自動保存されません。

出典：文部科学省「小学校学習指導要領（平成29年告示）」および解説、学習指導要領コード82V12。各単元の対応コードは解答編末尾に掲載。独自に作成した文章・設問で、民間教科書・問題集の本文を転載したものではありません。

単元一覧

国語

話す順序と聞く姿勢
身近な出来事の紹介
質問と応答
経験や観察を短い文で書く
順序を表す言葉
説明文の事柄の順序
物語の場面と登場人物
読書と本の選び方
平仮名・片仮名
長音・拗音・促音・撥音
助詞「は・へ・を」
句読点とかぎ括弧
主語と述語の関係
仲間の言葉・反対の意味の言葉
昔話・神話・伝承
姿勢・筆順・字形と書写
学年別の漢字と文中での使用

算数

数える・順序・大小
10のまとまり・2位数
たし算の意味
ひき算の意味
1位数のたし算と逆のひき算
身近な立体・平面の形
形の構成と位置
長さ・広さ・かさの比較
時刻を読む
絵や図で数を整理する

生活

学校生活と通学路
家庭生活と自分の役割
地域の人や場所

公共物・公共施設

季節と自然

自然や身近な物を使った遊び

動植物の飼育・栽培

出来事を伝え合う

自分の成長と支えてくれた人

音楽

歌って表す

楽器で表す

音遊びと音楽づくり

音楽を聴いて楽しむ

拍・リズム・音色などへの気付き

図画工作

材料や場所から造形遊び

感じたことを絵や立体に

身近な材料と用具

作品や形・色を見て話す

形や色と自分のイメージ

体育

体づくりの運動遊び

器械・器具を使つての運動遊び

走・跳の運動遊び

水遊び

ゲーム

表現リズム遊び

特別の教科 道徳

善悪の判断・自律・自由と責任

正直・誠実

節度・節制

個性の伸長

希望と勇気・努力と強い意志

親切・思いやり

感謝

礼儀

友情・信頼

規則の尊重

公正・公平・社会正義

勤労・公共の精神

家族愛・家庭生活の充実

よりよい学校生活・集団生活の充実

伝統と文化の尊重・国や郷土を愛する態度

国際理解・国際親善

生命の尊さ

自然愛護

感動・畏敬の念

特別活動

学級の生活づくりへの参画

生活・学習への適応と健康安全

キャリア形成と自己実現

児童会活動

儀式的行事

文化的行事

健康安全・体育的行事

遠足・集団宿泊的行事

勤労生産・奉仕的行事

問題編

問題を選んで取り組みましょう。各単元は次のページから始まります。

国語 / 1・2年 / 標準

話す順序と聞く姿勢

なまえ：_____ 日付：____月____日

話すときは出来事を順に並べ、聞くときは伝えたいことを確かめる。

取り組み方：いつ・したこと・気持ちを分けよう。

1. おとなが読む話「土ようびに、川で石を見つけました。家であらいました。白いもようが見えて、うれしかったです。」

出来事を二つ、順に言おう。

2. おとなが読む話「土ようびに、川で石を見つけました。家であらいました。白いもようが見えて、うれしかったです。」

話し手がうれしかったわけは？

3. おとなが読む話「土ようびに、川で石を見つけました。家であらいました。白いもようが見えて、うれしかったです。」

聞いた話への感想を一つ伝えよう。

今日わかったこと・次に試したいこと：

国語 / 1・2年 / 標準

身近な出来事の紹介

なまえ：_____ 日付：____月____日

紹介は、相手に知らせたい出来事を選び、いつ・どこで・何をしたかを伝える。

取り組み方：行動と気持ちを分けよう。

1. メモ：きょう／公園／弟とたこをあげた／糸を長くしたら高くあがった／うれしかった

紹介の中心になる出来事は？

2. メモ：きょう／公園／弟とたこをあげた／糸を長くしたら高くあがった／うれしかった

何をすると高くあがった？

3. メモ：きょう／公園／弟とたこをあげた／糸を長くしたら高くあがった／うれしかった

うれしかった理由が分かるように紹介しよう。

今日わかったこと・次に試したいこと：

国語 / 1・2年 / 標準

質問と応答

なまえ：_____ 日付：____月____日

質問は知りたいことを一つにし、答えは質問に合う内容にする。

取り組み方：もう聞いたこと以外も聞いてみよう。

1. 相手「犬をかっています。名前はポチです。」
まだ分からないことを一つ挙げよう。

2. 相手「犬をかっています。名前はポチです。」
そのことを質問しよう。

3. 相手「犬をかっています。名前はポチです。」
「二さいです」と答えられた後の言葉は？

今日わかったこと・次に試したいこと：

国語 / 1・2年 / 標準

経験や観察を短い文で書く

なまえ：_____ 日付：____月____日

観察や経験は、見聞きしたことと自分の気持ちを分け、短い文にする。

取り組み方：したこと、様子、気持ちの三文にしよう。

1. 経験メモ：きのう／家／はじめて皿をあらった／水がつめたい／ぴかぴかになった／
うれしい

したことを一文にしよう。

2. 経験メモ：きのう／家／はじめて皿をあらった／水がつめたい／ぴかぴかになった／
うれしい

様子を一文にしよう。

3. 経験メモ：きのう／家／はじめて皿をあらった／水がつめたい／ぴかぴかになった／
うれしい

気持ちとわけを書こう。

今日わかったこと・次に試したいこと：

国語 / 1・2年 / 標準

順序を表す言葉

なまえ：_____ 日付：____月____日

「はじめに・つぎに・さいごに」は、行動や出来事の順序を知らせる。

取り組み方：たねが飛び出さない順を考えよう。

1. 植木ばち作業：あ＝水をかける、い＝たねを土に入れる、う＝土をかぶせる
作業の順番は？

2. 植木ばち作業：あ＝水をかける、い＝たねを土に入れる、う＝土をかぶせる
三つの順序の言葉を使って書こう。

3. 植木ばち作業：あ＝水をかける、い＝たねを土に入れる、う＝土をかぶせる
「さいごに」を使うよさは？

今日わかったこと・次に試したいこと：

国語 / 1・2年 / 標準

説明文の事柄の順序

なまえ：_____ 日付：____月____日

説明文は、時間や作業の順を表す言葉に注意して読む。

取り組み方：作業を急ぐとどこで困るかな。

1. 「紙ぶくろを作ります。紙を半分におります。はしにのりをぬり、はり合わせます。
のりがかわいてから、ものを入れます。」
ものを入れる前に待つことは？

2. 「紙ぶくろを作ります。紙を半分におります。はしにのりをぬり、はり合わせます。
のりがかわいてから、ものを入れます。」
のりをぬる前にすることは？

3. 「紙ぶくろを作ります。紙を半分におります。はしにのりをぬり、はり合わせます。
のりがかわいてから、ものを入れます。」
作り方を三つのまとまりで説明しよう。

今日わかったこと・次に試したいこと：

国語 / 1・2年 / 標準

物語の場面と登場人物

なまえ：_____ 日付：____月____日

物語は、いつ・どこで・だれが何をしたかをつなげて読む。

取り組み方：体の動きから気持ちを想像しよう。

1. 「広場で、さきのたこが木にかかりました。さきは下を向きました。父が長いぼうで取ると、さきはたこをかかえて走り出しました。」

下を向いたわけは？

2. 「広場で、さきのたこが木にかかりました。さきは下を向きました。父が長いぼうで取ると、さきはたこをかかえて走り出しました。」

気持ちが変わったきっかけは？

3. 「広場で、さきのたこが木にかかりました。さきは下を向きました。父が長いぼうで取ると、さきはたこをかかえて走り出しました。」

最後の気持ちを行動とともに説明しよう。

今日わかったこと・次に試したいこと：

国語 / 1・2年 / 標準

読書と本の選び方

なまえ：_____ 日付：____月____日

本は題名や目次を見て、自分の知りたいことや楽しみに合うものを選ぶ。

取り組み方：同じ「虫」でも本の種類を見よう。

1. A「夜の虫」説明：暗くなって動く虫を写真で紹介。B「虫の楽団」説明：虫たちが楽器を作る物語。

本物の虫の生活を知るにはどちら？

2. A「夜の虫」説明：暗くなって動く虫を写真で紹介。B「虫の楽団」説明：虫たちが楽器を作る物語。

Bを選ぶと楽しめそうなことは？

3. A「夜の虫」説明：暗くなって動く虫を写真で紹介。B「虫の楽団」説明：虫たちが楽器を作る物語。

Aを友だちに勧める一文を書こう。

今日わかったこと・次に試したいこと：

国語 / 1・2年 / 標準

平仮名・片仮名

なまえ：_____ 日付：____月____日

平仮名と片仮名は同じ音を表せる。外国から来た言葉などには片仮名を使う。

取り組み方：バス・プールの形を思い出そう。

1. 文「わたしは、ばすで、ぷーるに行きました。」外国から来た言葉は片仮名で書こう。

「ばす」を直そう。

2. 文「わたしは、ばすで、ぷーるに行きました。」外国から来た言葉は片仮名で書こう。

「ぷーる」を直そう。

3. 文「わたしは、ばすで、ぷーるに行きました。」外国から来た言葉は片仮名で書こう。

文全体を直そう。

今日わかったこと・次に試したいこと：

国語 / 1・2年 / 標準

長音・拗音・促音・撥音

なまえ：_____ 日付：____月____日

伸ばす音、小さい「ゃゅょ」、つまる「っ」、はねる「ん」を区別して書く。

取り組み方：伸ばす音の書き方は言葉ごとに確かめよう。

1. お手本：おとうさん、せんせい、ケーキ、きゅうり
「おとおさん」を直そう。

2. お手本：おとうさん、せんせい、ケーキ、きゅうり
「せんせえ」を直そう。

3. お手本：おとうさん、せんせい、ケーキ、きゅうり
「きゅうり」を直そう。

今日わかったこと・次に試したいこと：

国語 / 1・2年 / 標準

助詞「は・へ・を」

なまえ：_____ 日付：____月____日

助詞の「は・へ・を」は、文の中での役割に合わせて選ぶ。

取り組み方：発音と文字が違う助詞を探そう。

1. 下書き「ぼくわ、川え行って、石おひろった。」
「ぼくわ」を直そう。

2. 下書き「ぼくわ、川え行って、石おひろった。」
「川え」を直そう。

3. 下書き「ぼくわ、川え行って、石おひろった。」
全文を直そう。

今日わかったこと・次に試したいこと：

国語 / 1・2年 / 標準

句読点とかぎ括弧

なまえ：_____ 日付：____月____日

句点は文の終わり、読点は読みやすい切れ目、かぎ括弧は話した言葉などに使う。

取り組み方：声に出した部分を囲もう。

1. 「ゆきが、ありがとうございました。」
話した言葉はどこ？

2. 「ゆきが、ありがとうございました。」
かぎ括弧をつけて書こう。

3. 「ゆきが、ありがとうございました。」
話した人はだれ？

今日わかったこと・次に試したいこと：

国語 / 1・2年 / 標準

主語と述語の関係

なまえ：_____ 日付：____月____日

主語は「だれが・何が」、述語は「どうする・どんなだ・何だ」を表す。

取り組み方：場所をいったん外すと骨組みが見えるよ。

1. 文「小さな鳥が、木の上で鳴いています。」
何が鳴いている？

2. 文「小さな鳥が、木の上で鳴いています。」
述語を抜き出そう。

3. 文「小さな鳥が、木の上で鳴いています。」
場所を省いて短く書こう。

今日わかったこと・次に試したいこと：

国語 / 1・2年 / 標準

仲間の言葉・反対の意味の言葉

なまえ：_____ 日付：____月____日

意味の仲間を集めたり反対の意味を比べたりすると、言葉を選びやすくなる。

取り組み方：動きと色に分けよう。

1. 言葉：走る／歩く／赤い／青い／泳ぐ／黄色い

動きを表す言葉を集めよう。

2. 言葉：走る／歩く／赤い／青い／泳ぐ／黄色い

色を表す言葉を集めよう。

3. 言葉：走る／歩く／赤い／青い／泳ぐ／黄色い

動きの仲間を使って一文書こう。

今日わかったこと・次に試したいこと：

国語 / 1・2年 / 標準

昔話・神話・伝承

なまえ：_____ 日付：____月____日

昔話や伝承は、繰り返しや不思議な出来事を楽しみ、登場人物の行動を確かめて聞く。

取り組み方：行動から気持ちを考えよう。

1. 続き「暗い道で子どもが泣いていました。きつねは石を光らせ、家まで送りました。
子どもは何度も頭を下げました。」

きつねが石を使った目的は？

2. 続き「暗い道で子どもが泣いていました。きつねは石を光らせ、家まで送りました。
子どもは何度も頭を下げました。」

子どもの気持ちは？

3. 続き「暗い道で子どもが泣いていました。きつねは石を光らせ、家まで送りました。
子どもは何度も頭を下げました。」

好きな行動とそのわけを言おう。

今日わかったこと・次に試したいこと：

国語 / 1・2年 / 標準

姿勢・筆順・字形と書写

なまえ：_____ 日付：____月____日

楽に座れる姿勢で、点画の順序と交わり方を確かめ、形を整えて書く。

取り組み方：上下の線の長さを比べよう。

1. 「土」の手順：①上の横線②中央の縦線③下の横線。下の横線を上より長くする。
手順どおりに「土」を二つ書こう。

2. 「土」の手順：①上の横線②中央の縦線③下の横線。下の横線を上より長くする。
上と下の横線を指して比べよう。

3. 「土」の手順：①上の横線②中央の縦線③下の横線。下の横線を上より長くする。
直したいところを一つ決めて書き直そう。

今日わかったこと・次に試したいこと：

国語 / 1・2年 / 標準

学年別の漢字と文中での使用

なまえ：_____ 日付：____月____日

漢字は学年ごとの配当を確かめ、読みと意味を文の中で結び付ける。

取り組み方：文に合う字を選ぼう。

1. 1年用：日・月・火。2年用：朝・夜・雪。読み：ひ・つき・ひ／あさ・よる・ゆき。
1年「空に（つき）が出る」／2年「（よる）になる」を書こう。

2. 1年用：日・月・火。2年用：朝・夜・雪。読み：ひ・つき・ひ／あさ・よる・ゆき。
1年「（ひ）をけす」／2年「（ゆき）がふる」を書こう。

3. 1年用：日・月・火。2年用：朝・夜・雪。読み：ひ・つき・ひ／あさ・よる・ゆき。
1年「（ひ）がのぼる」／2年「（あさ）、おきる」を書こう。

今日わかったこと・次に試したいこと：

算数 / 1年 / 標準

数える・順序・大小

なまえ：_____ 日付：____月____日

一つに一つずつ数を対応させ、最後に言った数を答えます。 数える順が後の数の方が大きくなります。

取り組み方：条件と求めるものを整理し、途中の式や理由も書きます。

1. 9、7、8を小さい順に並べましょう。

2. 10、8、9を小さい順に並べましょう。

3. 11、9、10を小さい順に並べましょう。

今日わかったこと・次に試したいこと：

算数 / 1年 / 標準

10のまとまり・2位数

なまえ：_____ 日付：____月____日

10のまとまりと、ばらの1を分けて考えます。

取り組み方：条件と求めるものを整理し、途中の式や理由も書きます。

1. 42の一のくらいを1大きくすると、いくつですか。

2. 43の一のくらいを1大きくすると、いくつですか。

3. 44の一のくらいを1大きくすると、いくつですか。

今日わかったこと・次に試したいこと：

算数 / 1年 / 標準

たし算の意味

なまえ：_____ 日付：____月____日

$2 + 1 = 3$ 。答えの単位も確かめます。 $7 + 3 = 10$ 。答えの単位も確かめます。

取り組み方：条件と求めるものを整理し、途中の式や理由も書きます。

1. 赤い花が7本、白い花が3本あります。合わせて何本ですか。

2. 赤い花が8本、白い花が4本あります。合わせて何本ですか。

3. 赤い花が9本、白い花が5本あります。合わせて何本ですか。

今日わかったこと・次に試したいこと：

算数 / 1年 / 標準

ひき算の意味

なまえ：_____ 日付：____月____日

$3 - 1 = 2$ 。答えの単位も確かめます。 $10 - 3 = 7$ 。答えの単位も確かめます。

取り組み方：条件と求めるものを整理し、途中の式や理由も書きます。

1. 紙が10枚あります。3枚使うと、何枚のこりますか。

2. 紙が12枚あります。4枚使うと、何枚のこりますか。

3. 紙が14枚あります。5枚使うと、何枚のこりますか。

今日わかったこと・次に試したいこと：

算数 / 1年 / 標準

1位数のたし算と逆のひき算

なまえ：_____ 日付：____月____日

$2 + 1 = 3$ 。式の数と計算記号を確認して、逆の計算や見積りで確かめます。 $7 + 3 = 10$ 。式の数と計算記号を確認して、逆の計算や見積りで確かめます。

取り組み方：条件と求めるものを整理し、途中の式や理由も書きます。

1. $10 - 3$ を計算しましょう。

2. $12 - 4$ を計算しましょう。

3. $14 - 5$ を計算しましょう。

今日わかったこと・次に試したいこと：

算数 / 1年 / 標準

身近な立体・平面の形

なまえ：_____ 日付：____月____日

向きを変えても丸い面が続きます。箱の面に注目します。箱の種類により形は異なります。

取り組み方：条件と求めるものを整理し、途中の式や理由も書きます。

1. つつの形の缶を横にすると転がり、立てると止まります。どこが違う？（絵で表すこともしてみよう。）

2. つつの形の缶を横にすると転がり、立てると止まります。どこが違う？（言葉で伝えることもしてみよう。）

3. つつの形の缶を横にすると転がり、立てると止まります。どこが違う？（身近な別の物を挙げることもしてみよう。）

今日わかったこと・次に試したいこと：

算数 / 1年 / 標準

形の構成と位置

なまえ：_____ 日付：____月____日

自分から見た左右をそろえて、となりの位置を確かめます。

取り組み方：条件と求めるものを整理し、途中の式や理由も書きます。

1. 同じ大きさのしかくを2枚使って、横一列の形を作ろう。

2. 同じ大きさのしかくを3枚使って、角を合わせた別の形を作ろう。

3. 同じ大きさのしかくを4枚使って、作った形を友達に伝える説明を作ろう。

今日わかったこと・次に試したいこと：

算数 / 1年 / 標準

長さ・広さ・かさの比較

なまえ：_____ 日付：____月____日

違う始まりや入れ物のままでは比べにくいので、条件をそろえます。同じものを単位にすれば、こ数で大きさを比べられます。

取り組み方：条件と求めるものを整理し、途中の式や理由も書きます。

1. 同じ紙のテープで比べると、Aは7こ分、Bは9こ分です。どちらが大きく、いくつ分違いますか。

2. 同じ小さい正方形の紙で比べると、Aは8こ分、Bは10こ分です。どちらが大きく、いくつ分違いますか。

3. 同じコップで比べると、Aは9こ分、Bは11こ分です。どちらが大きく、いくつ分違いますか。

今日わかったこと・次に試したいこと：

算数 / 1年 / 標準

時刻を読む

なまえ：_____ 日付：____月____日

長い針は時計の数字を一つ進むと5分、12の位置は0分。小さい1目盛りは1分です。短い針は時を示します。
長い針は時計の数字を一つ進むと5分、6の位置は30分。小さい1目盛りは1分です。短い針は時を示します。

取り組み方：条件と求めるものを整理し、途中の式や理由も書きます。

1. 時計の長い針は3、短い針は5と6の間にあります。何時何分ですか。

2. 時計の長い針は3、短い針は6と7の間にあります。何時何分ですか。

3. 時計の長い針は3、短い針は7と8の間にあります。何時何分ですか。

今日わかったこと・次に試したいこと：

算数 / 1年 / 標準

絵や図で数を整理する

なまえ：_____ 日付：____月____日

同じ単位で数を比べます。調べた人数・対象の範囲を越えて結論を広げません。

取り組み方：条件と求めるものを整理し、途中の式や理由も書きます。

1. 【架空の調べ】りんご5人、みかん7人、なし6人。全部で何人ですか。

2. 【架空の調べ】りんご6人、みかん8人、なし7人。全部で何人ですか。

3. 【架空の調べ】りんご7人、みかん9人、なし8人。全部で何人ですか。

今日わかったこと・次に試したいこと：

生活 / 1・2年 / 標準

学校生活と通学路

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：絵地図：家→交差点→公園→学校。交差点には横断歩道、学校前には見守る人がいる。住所は書かない。 学び方は、地図で立ち止まって確かめる場所を指す→雨で見えにくい場合に大人へ確かめたいことを加える→根拠を説明する→新入生に絵地図の見方を伝える。見る観点は「交差点で安全を確かめることと見守る人の働きを結び付ける」。

取り組み方：「何をした・何が分かった・なぜそう考えた」の順で伝える。

1. 材料・場面：絵地図：家→交差点→公園→学校。交差点には横断歩道、学校前には見守る人がいる。住所は書かない。 活動「地図で立ち止まって確かめる場所を指す」と工夫「雨で見えにくい場合に大人へ確かめたいことを加える」を比べ、選びたい方法と理由を説明する。

2. 材料・場面：絵地図：家→交差点→公園→学校。交差点には横断歩道、学校前には見守る人がいる。住所は書かない。 観察の観点「交差点で安全を確かめることと見守る人の働きを結び付ける」について、記録から根拠を一つ示す。

3. 材料・場面：絵地図：家→交差点→公園→学校。交差点には横断歩道、学校前には見守る人がいる。住所は書かない。 初めて取り組む人へ「地図で立ち止まって確かめる場所を指す」の手順を三つに分けて説明する。

今日わかったこと・次に試したいこと：

生活 / 1・2年 / 標準

家庭生活と自分の役割

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：架空の朝：机に使った紙、床に靴下、棚にかばんがある。紙と鉛筆を使う。 学び方は、自分でできる片付けを一つ選び順番を描く→家の人の仕事を邪魔しない置き場所に変える→根拠を説明する→帰る時刻が違う家の人とも続けられる役割を考える。見る観点は「何をどこへ戻すかと周りの人が使いやすくなる理由が分かる」。

取り組み方：「何をした・何が分かった・なぜそう考えた」の順で伝える。

1. 材料・場面：架空の朝：机に使った紙、床に靴下、棚にかばんがある。紙と鉛筆を使う。 活動「自分でできる片付けを一つ選び順番を描く」と工夫「家の人の仕事を邪魔しない置き場所に変える」を比べ、選びたい方法と理由を説明する。

2. 材料・場面：架空の朝：机に使った紙、床に靴下、棚にかばんがある。紙と鉛筆を使う。 観察の観点「何をどこへ戻すかと周りの人が使いやすくなる理由が分かる」について、記録から根拠を一つ示す。

3. 材料・場面：架空の朝：机に使った紙、床に靴下、棚にかばんがある。紙と鉛筆を使う。 初めて取り組む人へ「自分でできる片付けを一つ選び順番を描く」の手順を三つに分けて説明する。

今日わかったこと・次に試したいこと：

生活 / 1・2年 / 標準

地域の人や場所

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：町の絵カード：パン屋はパンを売る、図書館は本を貸す、公園は遊ぶ場所。 学び方は、行きたい場所とそこで関わる人を線で結ぶ→働いている人に聞く言葉を「何をしていますか」から具体的に変える→根拠を説明する→初めて来た人に一つの場所を紹介する。見る観点は「場所の働きと人の工夫が一つずつ結び付く」。

取り組み方：「何をした・何が分かった・なぜそう考えた」の順で伝える。

1. 材料・場面：町の絵カード：パン屋はパンを売る、図書館は本を貸す、公園は遊ぶ場所。 活動「行きたい場所とそこで関わる人を線で結ぶ」と工夫「働いている人に聞く言葉を「何をしていますか」から具体的に変える」を比べ、選びたい方法と理由を説明する。

2. 材料・場面：町の絵カード：パン屋はパンを売る、図書館は本を貸す、公園は遊ぶ場所。 観察の観点「場所の働きと人の工夫が一つずつ結び付く」について、記録から根拠を一つ示す。

3. 材料・場面：町の絵カード：パン屋はパンを売る、図書館は本を貸す、公園は遊ぶ場所。 初めて取り組む人へ「行きたい場所とそこで関わる人を線で結ぶ」の手順を三つに分けて説明する。

今日わかったこと・次に試したいこと：

生活 / 1・2年 / 標準

公共物・公共施設

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：図書館の場面：本を選ぶ人、棚へ戻す人、静かに読む人がいる。借りた本にはしおりを挟む。学び方は、みんなで使う物と自分だけの物を分ける→本を戻す棚が分からないときの行動を考える→根拠を説明する→公園のベンチを気持ちよく使う約束を考える。見る観点は「本を大切に扱う理由を次に使う人と結び付ける」。

取り組み方：「何をした・何が分かった・なぜそう考えた」の順で伝える。

1. 材料・場面：図書館の場面：本を選ぶ人、棚へ戻す人、静かに読む人がいる。借りた本にはしおりを挟む。活動「みんなで使う物と自分だけの物を分ける」と工夫「本を戻す棚が分からないときの行動を考える」を比べ、選びたい方法と理由を説明する。

2. 材料・場面：図書館の場面：本を選ぶ人、棚へ戻す人、静かに読む人がいる。借りた本にはしおりを挟む。観察の観点「本を大切に扱う理由を次に使う人と結び付ける」について、記録から根拠を一つ示す。

3. 材料・場面：図書館の場面：本を選ぶ人、棚へ戻す人、静かに読む人がいる。借りた本にはしおりを挟む。初めて取り組む人へ「みんなで使う物と自分だけの物を分ける」の手順を三つに分けて説明する。

今日わかったこと・次に試したいこと：

生活 / 1・2年 / 標準

季節と自然

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：架空の木の記録：4月は若い葉、8月は濃い葉、11月は黄色い葉、1月は枝が目立つ。 学び方は、同じ木の四つの絵を順に並べる→葉だけでなく服装や身近な遊びも添える→根拠を説明する→違う季節の公園を紹介する絵を作る。見る観点は「観察した変化と自分の生活の変化を分けて話せる」。

取り組み方：「何をした・何が分かった・なぜそう考えた」の順で伝える。

1. 材料・場面：架空の木の記録：4月は若い葉、8月は濃い葉、11月は黄色い葉、1月は枝が目立つ。 活動「同じ木の四つの絵を順に並べる」と工夫「葉だけでなく服装や身近な遊びも添える」を比べ、選びたい方法と理由を説明する。

2. 材料・場面：架空の木の記録：4月は若い葉、8月は濃い葉、11月は黄色い葉、1月は枝が目立つ。 観察の観点「観察した変化と自分の生活の変化を分けて話せる」について、記録から根拠を一つ示す。

3. 材料・場面：架空の木の記録：4月は若い葉、8月は濃い葉、11月は黄色い葉、1月は枝が目立つ。 初めて取り組む人へ「同じ木の四つの絵を順に並べる」の手順を三つに分けて説明する。

今日わかったこと・次に試したいこと：

生活 / 1・2年 / 標準

自然や身近な物を使った遊び

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：紙帯2枚と折り紙、テープ。紙帯の両端をつないで輪を作る。高所から落とさず机上で使う。
学び方は、紙の輪を机で軽く転がし進み方を見る→輪の大きさを一つだけ変えて比べる→根拠を説明する→
二人が順番に楽しむ輪の遊びの約束を作る。見る観点は「変えた部分と転がり方を言葉や絵で残す」。

取り組み方：「何をした・何が分かった・なぜそう考えた」の順で伝える。

1. 材料・場面：紙帯2枚と折り紙、テープ。紙帯の両端をつないで輪を作る。高所から落とさず机上で使う。 活動「紙の輪を机で軽く転がし進み方を見る」と工夫「輪の大きさを一つだけ変えて比べる」を比べ、選びたい方法と理由を説明する。

2. 材料・場面：紙帯2枚と折り紙、テープ。紙帯の両端をつないで輪を作る。高所から落とさず机上で使う。 観察の観点「変えた部分と転がり方を言葉や絵で残す」について、記録から根拠の一つ示す。

3. 材料・場面：紙帯2枚と折り紙、テープ。紙帯の両端をつないで輪を作る。高所から落とさず机上で使う。 初めて取り組む人へ「紙の輪を机で軽く転がし進み方を見る」の手順を三つに分けて説明する。

今日わかったこと・次に試したいこと：

生活 / 1・2年 / 標準

動植物の飼育・栽培

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：栽培記録例：月曜は土が湿り葉2枚、木曜は土が乾き葉3枚。実物の世話は種類に合う方法を大人と確認する。 学び方は、二つの記録から変化を一つ見つける→葉の枚数だけでなく色や土の様子を記録する→根拠を説明する→休みの日の世話を大人に相談するメモを作る。見る観点は「生き物の状態を見て世話を考え、毎日同じ水量と決め付けない」。

取り組み方：「何をした・何が分かった・なぜそう考えた」の順で伝える。

1. 材料・場面：栽培記録例：月曜は土が湿り葉2枚、木曜は土が乾き葉3枚。実物の世話は種類に合う方法を大人と確認する。 活動「二つの記録から変化を一つ見つける」と工夫「葉の枚数だけでなく色や土の様子を記録する」を比べ、選びたい方法と理由を説明する。

2. 材料・場面：栽培記録例：月曜は土が湿り葉2枚、木曜は土が乾き葉3枚。実物の世話は種類に合う方法を大人と確認する。 観察の観点「生き物の状態を見て世話を考え、毎日同じ水量と決め付けない」について、記録から根拠を一つ示す。

3. 材料・場面：栽培記録例：月曜は土が湿り葉2枚、木曜は土が乾き葉3枚。実物の世話は種類に合う方法を大人と確認する。 初めて取り組む人へ「二つの記録から変化を一つ見つける」の手順を三つに分けて説明する。

今日わかったこと・次に試したいこと：

生活 / 1・2年 / 標準

出来事を伝え合う

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：独自の出来事文「朝、公園で赤い葉を拾った。裏に小さな線があった。光に向けると線がよく見えた。」 学び方は、一番伝えたい発見を一つ選ぶ→まだ葉を見ていない人に伝わる絵を添える→根拠を説明する→年下の子に二文と一枚の絵で伝える。見る観点は「発見した特徴と相手に見せる場所が対応する」。

取り組み方：「何をした・何が分かった・なぜそう考えた」の順で伝える。

1. 材料・場面：独自の出来事文「朝、公園で赤い葉を拾った。裏に小さな線があった。光に向けると線がよく見えた。」 活動「一番伝えたい発見を一つ選ぶ」と工夫「まだ葉を見ていない人に伝わる絵を添える」を比べ、選びたい方法と理由を説明する。

2. 材料・場面：独自の出来事文「朝、公園で赤い葉を拾った。裏に小さな線があった。光に向けると線がよく見えた。」 観察の観点「発見した特徴と相手に見せる場所が対応する」について、記録から根拠を一つ示す。

3. 材料・場面：独自の出来事文「朝、公園で赤い葉を拾った。裏に小さな線があった。光に向けると線がよく見えた。」 初めて取り組む人へ「一番伝えたい発見を一つ選ぶ」の手順を三つに分けて説明する。

今日わかったこと・次に試したいこと：

生活 / 1・2年 / 標準

自分の成長と支えてくれた人

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：架空の成長カード：春は靴をそろえるのを手伝ってもらった。秋は自分でそろえ友達にも場所を教えた。 学び方は、前と今でできるようになったことを見つける→支えてくれた人の言葉や助けを想像して添える→根拠を説明する→これから練習したいことを小さな一歩にする。見る観点は「できたことだけでなく支えと次の願いを言える」。

取り組み方：「何をした・何が分かった・なぜそう考えた」の順で伝える。

1. 材料・場面：架空の成長カード：春は靴をそろえるのを手伝ってもらった。秋は自分でそろえ友達にも場所を教えた。 活動「前と今でできるようになったことを見つける」と工夫「支えてくれた人の言葉や助けを想像して添える」を比べ、選びたい方法と理由を説明する。

2. 材料・場面：架空の成長カード：春は靴をそろえるのを手伝ってもらった。秋は自分でそろえ友達にも場所を教えた。 観察の観点「できたことだけでなく支えと次の願いを言える」について、記録から根拠を一つ示す。

3. 材料・場面：架空の成長カード：春は靴をそろえるのを手伝ってもらった。秋は自分でそろえ友達にも場所を教えた。 初めて取り組む人へ「前と今でできるようになったことを見つける」の手順を三つに分けて説明する。

今日わかったこと・次に試したいこと：

音楽 / 1・2年 / 標準

歌って表す

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：独自音列「ド・レ・ミ・ド」。一音を一拍とし、出しやすい高さで「ラ」またはハミングにする。 学び方は、四つの音を一息に無理なく歌ってみる→同じ音列をやさしく呼びかける感じで歌う→根拠を説明する→眠そうな子に呼びかける感じを声で表す。見る観点は「音の順と声の出し方への気付きがある。大声や音域の広さで評価しない」。

取り組み方：「何をした・何が分かった・なぜそう考えた」の順で伝える。

実施条件：独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。 音列・リズムは本教材の独自例。既存の歌詞や音源は不要。音が出せない場合の紙上計画は歌唱・器楽・鑑賞の実施を代替しない。

1. 材料・場面：独自音列「ド・レ・ミ・ド」。一音を一拍とし、出しやすい高さで「ラ」またはハミングにする。 活動「四つの音を一息に無理なく歌ってみる」と工夫「同じ音列をやさしく呼びかける感じで歌う」を比べ、選びたい方法と理由を説明する。

2. 材料・場面：独自音列「ド・レ・ミ・ド」。一音を一拍とし、出しやすい高さで「ラ」またはハミングにする。 観察の観点「音の順と声の出し方への気付きがある。大声や音域の広さで評価しない」について、記録から根拠を一つ示す。

3. 材料・場面：独自音列「ド・レ・ミ・ド」。一音を一拍とし、出しやすい高さで「ラ」またはハミングにする。 初めて取り組む人へ「四つの音を一息に無理なく歌ってみる」の手順を三つに分けて説明する。

今日わかったこと・次に試したいこと：

音楽 / 1・2年 / 標準

楽器で表す

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：独自リズム「タン・タン・休み・タン」。四拍を手で静かに打つ。楽器があれば先生の使い方に従う。 学び方は、一拍ずつ数え休みでは音を出さない→手拍子から机を指で軽く打つ音に変える→根拠を説明する→雨の小さな粒を表す音色を選ぶ。見る観点は「四拍の流れを保ち音色の違いに気付く」。

取り組み方：「何をした・何が分かった・なぜそう考えた」の順で伝える。

実施条件：独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場合・教材・支援に合わせて調整する。 音列・リズムは本教材の独自例。既存の歌詞や音源は不要。音が出せない場合の紙上計画は歌唱・器楽・鑑賞の実施を代替しない。

1. 材料・場面：独自リズム「タン・タン・休み・タン」。四拍を手で静かに打つ。楽器があれば先生の使い方に従う。 活動「一拍ずつ数え休みでは音を出さない」と工夫「手拍子から机を指で軽く打つ音に変える」を比べ、選びたい方法と理由を説明する。

2. 材料・場面：独自リズム「タン・タン・休み・タン」。四拍を手で静かに打つ。楽器があれば先生の使い方に従う。 観察の観点「四拍の流れを保ち音色の違いに気付く」について、記録から根拠を一つ示す。

3. 材料・場面：独自リズム「タン・タン・休み・タン」。四拍を手で静かに打つ。楽器があれば先生の使い方に従う。 初めて取り組む人へ「一拍ずつ数え休みでは音を出さない」の手順を三つに分けて説明する。

今日わかったこと・次に試したいこと：

音楽 / 1・2年 / 標準

音遊びと音楽づくり

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：独自の音材料：手を軽く打つ「パン」、膝を軽く打つ「トン」、一拍の休み。 学び方は、四つの枠に音の一つずつ置いて鳴らす→一つを休みに入れ替えて面白さを比べる→根拠を説明する→友達の四拍に返事する四拍を作る。見る観点は「音を選び順番を守り、変えた箇所を示せる」。

取り組み方：「何をした・何が分かった・なぜそう考えた」の順で伝える。

実施条件：独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場合・教材・支援に合わせて調整する。 音列・リズムは本教材の独自例。既存の歌詞や音源は不要。音が出せない場合の紙上計画は歌唱・器楽・鑑賞の実施を代替しない。

1. 材料・場面：独自の音材料：手を軽く打つ「パン」、膝を軽く打つ「トン」、一拍の休み。 活動「四つの枠に音の一つずつ置いて鳴らす」と工夫「一つを休みに入れ替えて面白さを比べる」を比べ、選びたい方法と理由を説明する。

2. 材料・場面：独自の音材料：手を軽く打つ「パン」、膝を軽く打つ「トン」、一拍の休み。 観察の観点「音を選び順番を守り、変えた箇所を示せる」について、記録から根拠を一つ示す。

3. 材料・場面：独自の音材料：手を軽く打つ「パン」、膝を軽く打つ「トン」、一拍の休み。 初めて取り組む人へ「四つの枠に音の一つずつ置いて鳴らす」の手順を三つに分けて説明する。

今日わかったこと・次に試したいこと：

音楽 / 1・2年 / 標準

音楽を聴いて楽しむ

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：独自音列A「ド・ド・ミ・ミ」、B「ミ・ミ・ド・ド」。各音一拍で大人が歌うか自分で静かに歌う。 学び方は、AとBを聴いて違うところを指す→同じ音列をゆっくりと少し速く比べる→根拠を説明する→明るい朝を表したいときどちらを使うか選ぶ。見る観点は「上がる・下がるという聴いた事実と感じたことをつなぐ」。

取り組み方：「何をした・何が分かった・なぜそう考えた」の順で伝える。

実施条件：独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場合・教材・支援に合わせて調整する。 音列・リズムは本教材の独自例。既存の歌詞や音源は不要。音が出せない場合の紙上計画は歌唱・器楽・鑑賞の実施を代替しない。

1. 材料・場面：独自音列A「ド・ド・ミ・ミ」、B「ミ・ミ・ド・ド」。各音一拍で大人が歌うか自分で静かに歌う。 活動「AとBを聴いて違うところを指す」と工夫「同じ音列をゆっくりと少し速く比べる」を比べ、選びたい方法と理由を説明する。

2. 材料・場面：独自音列A「ド・ド・ミ・ミ」、B「ミ・ミ・ド・ド」。各音一拍で大人が歌うか自分で静かに歌う。 観察の観点「上がる・下がるという聴いた事実と感じたことをつなぐ」について、記録から根拠を一つ示す。

3. 材料・場面：独自音列A「ド・ド・ミ・ミ」、B「ミ・ミ・ド・ド」。各音一拍で大人が歌うか自分で静かに歌う。 初めて取り組む人へ「AとBを聴いて違うところを指す」の手順を三つに分けて説明する。

今日わかったこと・次に試したいこと：

音楽 / 1・2年 / 標準

拍・リズム・音色などへの気付き

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：独自リズムA「タン・タン・タン・タン」、B「タタ・タン・タタ・タン」。タンは一拍、タタは一拍に二音。 学び方は、四拍を刻みながらAとBを打つ→拍は同じにして音色だけ手拍子と膝打ちに変える→根拠を説明する→歩く感じと小走りの感じを二つのリズムで表す。見る観点は「拍の一定の流れと一拍内の音の数を区別する」。

取り組み方：「何をした・何が分かった・なぜそう考えた」の順で伝える。

実施条件：独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。 音列・リズムは本教材の独自例。既存の歌詞や音源は不要。音が出せない場合の紙上計画は歌唱・器楽・鑑賞の実施を代替しない。

1. 材料・場面：独自リズムA「タン・タン・タン・タン」、B「タタ・タン・タタ・タン」。タンは一拍、タタは一拍に二音。 活動「四拍を刻みながらAとBを打つ」と工夫「拍は同じにして音色だけ手拍子と膝打ちに変える」を比べ、選びたい方法と理由を説明する。

2. 材料・場面：独自リズムA「タン・タン・タン・タン」、B「タタ・タン・タタ・タン」。タンは一拍、タタは一拍に二音。 観察の観点「拍の一定の流れと一拍内の音の数を区別する」について、記録から根拠を一つ示す。

3. 材料・場面：独自リズムA「タン・タン・タン・タン」、B「タタ・タン・タタ・タン」。タンは一拍、タタは一拍に二音。 初めて取り組む人へ「四拍を刻みながらAとBを打つ」の手順を三つに分けて説明する。

今日わかったこと・次に試したいこと：

図画工作 / 1・2年 / 標準

材料や場所から造形遊び

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：折り紙3枚と紙帯6本。切らずに折る・丸める・立てる方法を使う。 学び方は、机の上に紙を並べて面白い形を見つける→一部を立てて平らな部分と組み合わせる→根拠を説明する→小さな生き物が通る道を紙で作る。見る観点は「材料に触れて発見した形と変化を言える」。

取り組み方：「何をした・何が分かった・なぜそう考えた」の順で伝える。

1. 材料・場面：折り紙3枚と紙帯6本。切らずに折る・丸める・立てる方法を使う。 活動「机の上に紙を並べて面白い形を見つける」と工夫「一部を立てて平らな部分と組み合わせる」を比べ、選びたい方法と理由を説明する。

2. 材料・場面：折り紙3枚と紙帯6本。切らずに折る・丸める・立てる方法を使う。 観察の観点「材料に触れて発見した形と変化を言える」について、記録から根拠を一つ示す。

3. 材料・場面：折り紙3枚と紙帯6本。切らずに折る・丸める・立てる方法を使う。 初めて取り組む人へ「机の上に紙を並べて面白い形を見つける」の手順を三つに分けて説明する。

今日わかったこと・次に試したいこと：

図画工作 / 1・2年 / 標準

感じたことを絵や立体に

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：白紙と色鉛筆。独自題材「雨上がりに見つけた大きな水たまり」。学び方は、水たまりを見た気持ちを好きな形や色で描く→映った空や足跡など気になったものを加える→根拠を説明する→紙粘土がなくても紙を曲げて水たまりの立体を考える。見る観点は「選んだ形・色と表したい気持ちを話せる」。

取り組み方：「何をした・何が分かった・なぜそう考えた」の順で伝える。

1. 材料・場面：白紙と色鉛筆。独自題材「雨上がりに見つけた大きな水たまり」。活動「水たまりを見た気持ちを好きな形や色で描く」と工夫「映った空や足跡など気になったものを加える」を比べ、選びたい方法と理由を説明する。

2. 材料・場面：白紙と色鉛筆。独自題材「雨上がりに見つけた大きな水たまり」。観察の観点「選んだ形・色と表したい気持ちを話せる」について、記録から根拠を一つ示す。

3. 材料・場面：白紙と色鉛筆。独自題材「雨上がりに見つけた大きな水たまり」。初めて取り組む人へ「水たまりを見た気持ちを好きな形や色で描く」の手順を三つに分けて説明する。

今日わかったこと・次に試したいこと：

図画工作 / 1・2年 / 標準

身近な材料と用具

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：紙1枚、のり、先の丸いはさみは大人が使い方を確認した場合のみ。手でちぎってもよい。学び方は、紙を折った形とちぎった形を試す→のりを付ける場所を端と面で比べる→根拠を説明する→小さな紙の帽子を外れにくくつなぐ。見る観点は「接着部分と形の保ち方への気付きがある」。

取り組み方：「何をした・何が分かった・なぜそう考えた」の順で伝える。

1. 材料・場面：紙1枚、のり、先の丸いはさみは大人が使い方を確認した場合のみ。手でちぎってもよい。活動「紙を折った形とちぎった形を試す」と工夫「のりを付ける場所を端と面で比べる」を比べ、選びたい方法と理由を説明する。

2. 材料・場面：紙1枚、のり、先の丸いはさみは大人が使い方を確認した場合のみ。手でちぎってもよい。観察の観点「接着部分と形の保ち方への気付きがある」について、記録から根拠を一つ示す。

3. 材料・場面：紙1枚、のり、先の丸いはさみは大人が使い方を確認した場合のみ。手でちぎってもよい。初めて取り組む人へ「紙を折った形とちぎった形を試す」の手順を三つに分けて説明する。

今日わかったこと・次に試したいこと：

図画工作 / 1・2年 / 標準

作品や形・色を見て話す

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：自作ミニ作品Aは赤い丸3個を横に並べる。Bは青い三角3個を上に向けて描く。 学び方は、二つの作品から気になる形と色を指す→向きや並びを変えた絵を描いて見比べる→根拠を説明する→友達へ好きな一部分を言葉で紹介する。見る観点は「見えた事実と感じたことを分けて話せる」。

取り組み方：「何をした・何が分かった・なぜそう考えた」の順で伝える。

1. 材料・場面：自作ミニ作品Aは赤い丸3個を横に並べる。Bは青い三角3個を上に向けて描く。 活動「二つの作品から気になる形と色を指す」と工夫「向きや並びを変えた絵を描いて見比べる」を比べ、選びたい方法と理由を説明する。

2. 材料・場面：自作ミニ作品Aは赤い丸3個を横に並べる。Bは青い三角3個を上に向けて描く。 観察の観点「見えた事実と感じたことを分けて話せる」について、記録から根拠を一つ示す。

3. 材料・場面：自作ミニ作品Aは赤い丸3個を横に並べる。Bは青い三角3個を上に向けて描く。 初めて取り組む人へ「二つの作品から気になる形と色を指す」の手順を三つに分けて説明する。

今日わかったこと・次に試したいこと：

図画工作 / 1・2年 / 標準

形や色と自分のイメージ

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：色鉛筆で黄色の丸、青色の波線、赤色のぎざぎざを描く。 学び方は、三つの形から思い浮かぶものを話す→同じぎざぎざを青に変え感じを比べる→根拠を説明する→「静か」と「にぎやか」を形と色で描き分ける。見る観点は「形や色から自分なりのイメージをもてる」。

取り組み方：「何をした・何が分かった・なぜそう考えた」の順で伝える。

1. 材料・場面：色鉛筆で黄色の丸、青色の波線、赤色のぎざぎざを描く。 活動「三つの形から思い浮かぶものを話す」と工夫「同じぎざぎざを青に変え感じを比べる」を比べ、選びたい方法と理由を説明する。

2. 材料・場面：色鉛筆で黄色の丸、青色の波線、赤色のぎざぎざを描く。 観察の観点「形や色から自分なりのイメージをもてる」について、記録から根拠を一つ示す。

3. 材料・場面：色鉛筆で黄色の丸、青色の波線、赤色のぎざぎざを描く。 初めて取り組む人へ「三つの形から思い浮かぶものを話す」の手順を三つに分けて説明する。

今日わかったこと・次に試したいこと：

体育 / 1・2年 / 標準

体づくりの運動遊び

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：安全な広さを大人と確認。立位が難しければ安定した椅子で、指を開く・閉じる、肩を軽く動かす。痛みがあれば中止。 学び方は、無理のない一つの動きを短く試す→速さをゆっくりに変え心地よさを比べる→根拠を説明する→友達と触れずにまねできる動きを考える。見る観点は「自分の体や気持ちの変化を言葉にし無理なく調整する」。

取り組み方：「何をした・何が分かった・なぜそう考えた」の順で伝える。

実施条件：独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場合・教材・支援に合わせて調整する。紙上の安全確認や計画は実技修得を証明しない。器械・走跳・水泳の実技は教師が安全管理する授業で確認し、家庭で再現しない。身体状況に応じた参加方法を教師と相談する。

1. 材料・場面：安全な広さを大人と確認。立位が難しければ安定した椅子で、指を開く・閉じる、肩を軽く動かす。痛みがあれば中止。 活動「無理のない一つの動きを短く試す」と工夫「速さをゆっくりに変え心地よさを比べる」を比べ、選びたい方法と理由を説明する。

2. 材料・場面：安全な広さを大人と確認。立位が難しければ安定した椅子で、指を開く・閉じる、肩を軽く動かす。痛みがあれば中止。 観察の観点「自分の体や気持ちの変化を言葉にし無理なく調整する」について、記録から根拠を一つ示す。

3. 材料・場面：安全な広さを大人と確認。立位が難しければ安定した椅子で、指を開く・閉じる、肩を軽く動かす。痛みがあれば中止。 初めて取り組む人へ「無理のない一つの動きを短く試す」の手順を三つに分けて説明する。

今日わかったこと・次に試したいこと：

体育 / 1・2年 / 標準

器械・器具を使っの運動遊び

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：授業確認カード：マットAは端がめくれ、Bは平ら。実技は教師の指導下の授業のみ。家で回転・倒立・鉄棒はしない。 学び方は、危険な場所を絵や言葉で指し先生への伝え方を書く→待つ位置がマットのすぐ前の場合の直し方を考える→根拠を説明する→初めての器具で先生に確認することを二つ準備する。見る観点は「場と順番を確認し自己判断で技を始めない」。

取り組み方：「何をした・何が分かった・なぜそう考えた」の順で伝える。

実施条件：独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。紙上の安全確認や計画は実技修得を証明しない。器械・走跳・水泳の実技は教師が安全管理する授業で確認し、家庭で再現しない。身体状況に応じた参加方法を教師と相談する。

1. 材料・場面：授業確認カード：マットAは端がめくれ、Bは平ら。実技は教師の指導下の授業のみ。家で回転・倒立・鉄棒はしない。 活動「危険な場所を絵や言葉で指し先生への伝え方を書く」と工夫「待つ位置がマットのすぐ前の場合の直し方を考える」を比べ、選びたい方法と理由を説明する。

2. 材料・場面：授業確認カード：マットAは端がめくれ、Bは平ら。実技は教師の指導下の授業のみ。家で回転・倒立・鉄棒はしない。 観察の観点「場と順番を確認し自己判断で技を始めない」について、記録から根拠を一つ示す。

3. 材料・場面：授業確認カード：マットAは端がめくれ、Bは平ら。実技は教師の指導下の授業のみ。家で回転・倒立・鉄棒はしない。 初めて取り組む人へ「危険な場所を絵や言葉で指し先生への伝え方を書く」の手順を三つに分けて説明する。

今日わかったこと・次に試したいこと：

体育 / 1・2年 / 標準

走・跳の運動遊び

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：紙上のコース：出発→走る方向→止まる場所。止まる場所の先に十分な空間を描く。実走・跳躍は学校の指定場所で教師と行う。 学び方は、進む方向と戻る方向が交わる所を見つける→戻り道を別の線に変える→根拠を説明する→二人が安全に順番を交代するコース図を作る。見る観点は「進行・着地・待機の場所が重ならない工夫を説明する」。

取り組み方：「何をした・何が分かった・なぜそう考えた」の順で伝える。

実施条件：独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。 紙上の安全確認や計画は実技修得を証明しない。器械・走跳・水泳の実技は教師が安全管理する授業で確認し、家庭で再現しない。身体状況に応じた参加方法を教師と相談する。

1. 材料・場面：紙上のコース：出発→走る方向→止まる場所。止まる場所の先に十分な空間を描く。実走・跳躍は学校の指定場所で教師と行う。 活動「進む方向と戻る方向が交わる所を見つける」と工夫「戻り道を別の線に変える」を比べ、選びたい方法と理由を説明する。

2. 材料・場面：紙上のコース：出発→走る方向→止まる場所。止まる場所の先に十分な空間を描く。実走・跳躍は学校の指定場所で教師と行う。 観察の観点「進行・着地・待機の場所が重ならない工夫を説明する」について、記録から根拠を一つ示す。

3. 材料・場面：紙上のコース：出発→走る方向→止まる場所。止まる場所の先に十分な空間を描く。実走・跳躍は学校の指定場所で教師と行う。 初めて取り組む人へ「進む方向と戻る方向が交わる所を見つける」の手順を三つに分けて説明する。

今日わかったこと・次に試したいこと：

体育 / 1・2年 / 標準

水遊び

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：プール授業の事前カード：開始合図、集合場所、困ったら知らせる先生。家庭では水に入らず言葉と絵で取り組む。 学び方は、合図前に入らない理由を考える→怖いと感じたときの伝える言葉を用意する→根拠を説明する→体調がいつもと違う日の相談カードを作る。見る観点は「無理をせず先生に伝え、授業の約束を確かめる」。

取り組み方：「何をした・何が分かった・なぜそう考えた」の順で伝える。

実施条件：独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。紙上の安全確認や計画は実技修得を証明しない。器械・走跳・水泳の実技は教師が安全管理する授業で確認し、家庭で再現しない。身体状況に応じた参加方法を教師と相談する。

1. 材料・場面：プール授業の事前カード：開始合図、集合場所、困ったら知らせる先生。家庭では水に入らず言葉と絵で取り組む。 活動「合図前に入らない理由を考える」と工夫「怖いと感じたときの伝える言葉を用意する」を比べ、選びたい方法と理由を説明する。

2. 材料・場面：プール授業の事前カード：開始合図、集合場所、困ったら知らせる先生。家庭では水に入らず言葉と絵で取り組む。 観察の観点「無理をせず先生に伝え、授業の約束を確かめる」について、記録から根拠を一つ示す。

3. 材料・場面：プール授業の事前カード：開始合図、集合場所、困ったら知らせる先生。家庭では水に入らず言葉と絵で取り組む。 初めて取り組む人へ「合図前に入らない理由を考える」の手順を三つに分けて説明する。

今日わかったこと・次に試したいこと：

体育 / 1・2年 / 標準

ゲーム

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：机上ゲーム図：攻めの丸2個、守りの三角1個、ゴール四角1個。駒を紙に描く。 学び方は、守りから離れた味方の位置を選ぶ→コートを広げた図で位置を変える→根拠を説明する→初めての子ども楽しめる交代の約束を加える。見る観点は「空いた場所とパスの通り道を説明し全員の参加を考える」。

取り組み方：「何をした・何が分かった・なぜそう考えた」の順で伝える。

実施条件：独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場合・教材・支援に合わせて調整する。 紙上の安全確認や計画は実技修得を証明しない。器械・走跳・水泳の実技は教師が安全管理する授業で確認し、家庭で再現しない。身体の状態に応じた参加方法を教師と相談する。

1. 材料・場面：机上ゲーム図：攻めの丸2個、守りの三角1個、ゴール四角1個。駒を紙に描く。 活動「守りから離れた味方の位置を選ぶ」と工夫「コートを広げた図で位置を変える」を比べ、選びたい方法と理由を説明する。

2. 材料・場面：机上ゲーム図：攻めの丸2個、守りの三角1個、ゴール四角1個。駒を紙に描く。 観察の観点「空いた場所とパスの通り道を説明し全員の参加を考える」について、記録から根拠を一つ示す。

3. 材料・場面：机上ゲーム図：攻めの丸2個、守りの三角1個、ゴール四角1個。駒を紙に描く。 初めて取り組む人へ「守りから離れた味方の位置を選ぶ」の手順を三つに分けて説明する。

今日わかったこと・次に試したいこと：

体育 / 1・2年 / 標準

表現リズム遊び

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：表現題材「小さな種が芽を出し風で揺れる」。安全な場所で腕だけの小さな動きでもよい。
学び方は、小さく丸めた手をゆっくり開いて芽を表す→風が強くなった様子を速さの違いで表す→根拠を説明する→雨が降って喜ぶ花を三つの動きで表す。見る観点は「題材の特徴に合わせ動きの大小・速さを変える」。

取り組み方：「何をした・何が分かった・なぜそう考えた」の順で伝える。

実施条件：独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。紙上の安全確認や計画は実技修得を証明しない。器械・走跳・水泳の実技は教師が安全管理する授業で確認し、家庭で再現しない。身体状況に応じた参加方法を教師と相談する。

1. 材料・場面：表現題材「小さな種が芽を出し風で揺れる」。安全な場所で腕だけの小さな動きでもよい。活動「小さく丸めた手をゆっくり開いて芽を表す」と工夫「風が強くなった様子を速さの違いで表す」を比べ、選びたい方法と理由を説明する。

2. 材料・場面：表現題材「小さな種が芽を出し風で揺れる」。安全な場所で腕だけの小さな動きでもよい。観察の観点「題材の特徴に合わせ動きの大小・速さを変える」について、記録から根拠を一つ示す。

3. 材料・場面：表現題材「小さな種が芽を出し風で揺れる」。安全な場所で腕だけの小さな動きでもよい。初めて取り組む人へ「小さく丸めた手をゆっくり開いて芽を表す」の手順を三つに分けて説明する。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 標準

善悪の判断・自律・自由と責任

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：友達が、落ちているクレヨンを自分の箱に入れようと言った。あおは持ち主を探したい。この教材では仲間と一緒にいたい気持ちと自分で判断することを手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：「私はこう考える。場面のここが理由」と説明する。

1. 友達が、落ちているクレヨンを自分の箱に入れようと言った。あおは持ち主を探したい。自分ならどうするか、理由と一緒に説明しましょう。絵や口で答えてもかまいません。

2. 友達が、落ちているクレヨンを自分の箱に入れようと言った。あおは持ち主を探したい。自分の案で困る人や、うまくいかない場合がありますか。絵や口で答えてもかまいません。

3. 友達が、落ちているクレヨンを自分の箱に入れようと言った。あおは持ち主を探したい。はじめの考えに付け足したいことを一つ書きましょう。絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 標準

正直・誠実

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：みおは借りた鉛筆を折った。持ち主はまだ気付いていない。この教材では失敗を知られる不安と相手への誠実さを手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：「私はこう考える。場面のここが理由」と説明する。

1. みおは借りた鉛筆を折った。持ち主はまだ気付いていない。自分ならどうするか、理由と一緒に説明しましょう。 絵や口で答えてもかまいません。

2. みおは借りた鉛筆を折った。持ち主はまだ気付いていない。自分の案で困る人や、うまくいかない場合がありますか。 絵や口で答えてもかまいません。

3. みおは借りた鉛筆を折った。持ち主はまだ気付いていない。はじめの考えに付け足したいことを一つ書きましょう。 絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 標準

節度・節制

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：はるは遊びを続けたいが、片付ける時刻になった。箱はまだ空だ。この教材では今の楽しさと後の生活を手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：「私はこう考える。場面のここが理由」と説明する。

1. はるは遊びを続けたいが、片付ける時刻になった。箱はまだ空だ。自分ならどうするか、理由と一緒に説明しましょう。絵や口で答えてもかまいません。

2. はるは遊びを続けたいが、片付ける時刻になった。箱はまだ空だ。自分の案で困る人や、うまくいかない場合がありますか。絵や口で答えてもかまいません。

3. はるは遊びを続けたいが、片付ける時刻になった。箱はまだ空だ。はじめの考えに付け足したいことを一つ書きましょう。絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 標準

個性の伸長

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：あきは絵を描くのが好き。友達が速く走るのを見て、自分にはよいところがないと言った。この教材では得意を認めることと伸ばしたい点を手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：「私はこう考える。場面のここが理由」と説明する。

1. あきは絵を描くのが好き。友達が速く走るのを見て、自分にはよいところがないと言った。自分ならどうするか、理由と一緒に説明しましょう。絵や口で答えてもかまいません。

2. あきは絵を描くのが好き。友達が速く走るのを見て、自分にはよいところがないと言った。自分の案で困る人や、うまくいかない場合がありますか。絵や口で答えてもかまいません。

3. あきは絵を描くのが好き。友達が速く走るのを見て、自分にはよいところがないと言った。はじめの考えに付け足したいことを一つ書きましょう。絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 標準

希望と勇気・努力と強い意志

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：そらは折り紙がうまく折れず、途中で丸めようとした。この教材では結果への落胆と取り組む意味を手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：「私はこう考える。場面のここが理由」と説明する。

1. そらは折り紙がうまく折れず、途中で丸めようとした。自分ならどうするか、理由と一緒に説明しましょう。絵や口で答えてもかまいません。

2. そらは折り紙がうまく折れず、途中で丸めようとした。自分の案で困る人や、うまくいかない場合がありますか。絵や口で答えてもかまいません。

3. そらは折り紙がうまく折れず、途中で丸めようとした。はじめの考えに付け足したいことを一つ書きましょう。絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 標準

親切・思いやり

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：くつがうまくはけない友達に、なおはすぐ手を出した。友達は自分でやってみたいと言った。
この教材では助けたい気持ちと相手の望みを手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：「私はこう考える。場面のここが理由」と説明する。

1. くつがうまくはけない友達に、なおはすぐ手を出した。友達は自分でやってみたいと言った。自分ならどうするか、理由と一緒に説明しましょう。絵や口で答えてもかまいません。

2. くつがうまくはけない友達に、なおはすぐ手を出した。友達は自分でやってみたいと言った。自分の案で困る人や、うまくいかない場合がありますか。絵や口で答えてもかまいません。

3. くつがうまくはけない友達に、なおはすぐ手を出した。友達は自分でやってみたいと言った。はじめの考えに付け足したいことを一つ書きましょう。絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 標準

感謝

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：雨の日、学校の人が玄関の水を拭いていた。えまは靴がぬれずに入れた。この教材では見えやすい成果と見えにくい支えを手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：「私はこう考える。場面のここが理由」と説明する。

1. 雨の日、学校の人が玄関の水を拭いていた。えまは靴がぬれずに入れた。自分ならどうするか、理由と一緒に説明しましょう。 絵や口で答えてもかまいません。

2. 雨の日、学校の人が玄関の水を拭いていた。えまは靴がぬれずに入れた。自分の案で困る人や、うまくいかない場合がありますか。 絵や口で答えてもかまいません。

3. 雨の日、学校の人が玄関の水を拭いていた。えまは靴がぬれずに入れた。はじめの考えに付け足したいことを一つ書きましょう。 絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 標準

礼儀

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：図書室で話しかけたいひなは、読書中の友達に大声で名前を呼んだ。この教材では自分の慣れた表し方と相手や場への配慮を手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：「私はこう考える。場面のここが理由」と説明する。

1. 図書室で話しかけたいひなは、読書中の友達に大声で名前を呼んだ。自分ならどうするか、理由と一緒に説明しましょう。 絵や口で答えてもかまいません。

2. 図書室で話しかけたいひなは、読書中の友達に大声で名前を呼んだ。自分の案で困る人や、うまくいかない場合がありますか。 絵や口で答えてもかまいません。

3. 図書室で話しかけたいひなは、読書中の友達に大声で名前を呼んだ。はじめの考えに付け足したいことを一つ書きましょう。 絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 標準

友情・信頼

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：一緒に遊ぶ約束をした友達が、別の子を誘ってもいいかと聞いた。まいは二人で遊びたかった。この教材では仲よくいることと互いの成長を支えることを手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：「私はこう考える。場面のここが理由」と説明する。

1. 一緒に遊ぶ約束をした友達が、別の子を誘ってもいいかと聞いた。まいは二人で遊びたかった。自分ならどうするか、理由と一緒に説明しましょう。絵や口で答えてもかまいません。

2. 一緒に遊ぶ約束をした友達が、別の子を誘ってもいいかと聞いた。まいは二人で遊びたかった。自分の案で困る人や、うまくいかない場合がありますか。絵や口で答えてもかまいません。

3. 一緒に遊ぶ約束をした友達が、別の子を誘ってもいいかと聞いた。まいは二人で遊びたかった。はじめの考えに付け足したいことを一つ書きましょう。絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 標準

規則の尊重

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：図書室の本は一冊ずつ借りる約束だ。いとは二冊とも今読みたい。この教材では共通の約束と事情の違いを手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：「私はこう考える。場面のここが理由」と説明する。

1. 図書室の本は一冊ずつ借りる約束だ。いとは二冊とも今読みたい。自分ならどうするか、理由と一緒に説明しましょう。絵や口で答えてもかまいません。

2. 図書室の本は一冊ずつ借りる約束だ。いとは二冊とも今読みたい。自分の案で困る人や、うまくいかない場合がありますか。絵や口で答えてもかまいません。

3. 図書室の本は一冊ずつ借りる約束だ。いとは二冊とも今読みたい。はじめの考えに付け足したいことを一つ書きましょう。絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 標準

公正・公平・社会正義

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：好きな友達にだけ新しい色紙を渡そうと、係のまおは考えた。 この教材では慣れや好き嫌いと一人一人を尊重することを手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：「私はこう考える。場面のここが理由」と説明する。

1. 好きな友達にだけ新しい色紙を渡そうと、係のまおは考えた。 自分ならどうするか、理由と一緒に説明しましょう。 絵や口で答えてもかまいません。

2. 好きな友達にだけ新しい色紙を渡そうと、係のまおは考えた。 自分の案で困る人や、うまくいかない場合がありますか。 絵や口で答えてもかまいません。

3. 好きな友達にだけ新しい色紙を渡そうと、係のまおは考えた。 はじめの考えに付け足したいことを一つ書きましょう。 絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 標準

勤労・公共の精神

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：使った積み木が床に残った。たおは自分が使った分は片付けたので帰ろうとした。この教材では自分の負担とみんなの使いやすさを手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：「私はこう考える。場面のここが理由」と説明する。

1. 使った積み木が床に残った。たおは自分が使った分は片付けたので帰ろうとした。自分ならどうするか、理由と一緒に説明しましょう。 絵や口で答えてもかまいません。

2. 使った積み木が床に残った。たおは自分が使った分は片付けたので帰ろうとした。自分の案で困る人や、うまくいかない場合がありますか。 絵や口で答えてもかまいません。

3. 使った積み木が床に残った。たおは自分が使った分は片付けたので帰ろうとした。はじめの考えに付け足したいことを一つ書きましょう。 絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 標準

家族愛・家庭生活の充実

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：一緒に暮らす人が夕食の準備をしている。るいはできることがあるか考えた。この教材では支え合いと無理のない役割を手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：「私はこう考える。場面のここが理由」と説明する。

1. 一緒に暮らす人が夕食の準備をしている。るいはできることがあるか考えた。自分ならどうするか、理由と一緒に説明しましょう。絵や口で答えてもかまいません。

2. 一緒に暮らす人が夕食の準備をしている。るいはできることがあるか考えた。自分の案で困る人や、うまくいかない場合がありますか。絵や口で答えてもかまいません。

3. 一緒に暮らす人が夕食の準備をしている。るいはできることがあるか考えた。はじめの考えに付け足したいことを一つ書きましょう。絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 標準

よりよい学校生活・集団生活の充実

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：花壇の水やりを先生がしている。こはるは友達と教室へ向かう途中で気付いた。この教材では身近な集団の都合と広い集団への役割を手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：「私はこう考える。場面のここが理由」と説明する。

1. 花壇の水やりを先生がしている。こはるは友達と教室へ向かう途中で気付いた。自分ならどうするか、理由と一緒に説明しましょう。 絵や口で答えてもかまいません。

2. 花壇の水やりを先生がしている。こはるは友達と教室へ向かう途中で気付いた。自分の案で困る人や、うまくいかない場合がありますか。 絵や口で答えてもかまいません。

3. 花壇の水やりを先生がしている。こはるは友達と教室へ向かう途中で気付いた。はじめの考えに付け足したいことを一つ書きましょう。 絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 標準

伝統と文化の尊重・国や郷土を愛する態度

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：地域で昔から遊ばれてきた紙のおもちゃを、おとが教わった。初めは難しく感じた。この教材では受け継ぐ思いと続けるための変化を手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：「私はこう考える。場面のここが理由」と説明する。

1. 地域で昔から遊ばれてきた紙のおもちゃを、おとが教わった。初めは難しく感じた。自分ならどうするか、理由と一緒に説明しましょう。 絵や口で答えてもかまいません。

2. 地域で昔から遊ばれてきた紙のおもちゃを、おとが教わった。初めは難しく感じた。自分の案で困る人や、うまくいかない場合がありますか。 絵や口で答えてもかまいません。

3. 地域で昔から遊ばれてきた紙のおもちゃを、おとが教わった。初めは難しく感じた。はじめの考えに付け足したいことを一つ書きましょう。 絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 標準

国際理解・国際親善

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：別の国で暮らした子が、自分の好きな遊びを紹介した。せなは知らない遊びで戸惑った。この教材では親しむ気持ちと決め付けず本人を知ることを手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：「私はこう考える。場面のここが理由」と説明する。

1. 別の国で暮らした子が、自分の好きな遊びを紹介した。せなは知らない遊びで戸惑った。自分ならどうするか、理由と一緒に説明しましょう。絵や口で答えてもかまいません。

2. 別の国で暮らした子が、自分の好きな遊びを紹介した。せなは知らない遊びで戸惑った。自分の案で困る人や、うまくいかない場合がありますか。絵や口で答えてもかまいません。

3. 別の国で暮らした子が、自分の好きな遊びを紹介した。せなは知らない遊びで戸惑った。はじめの考えに付け足したいことを一つ書きましょう。絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 標準

生命の尊さ

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：芽が出た鉢を倒してしまいそうな場所に置いた。めいは小さな芽を見て置き場所を考えた。この教材では生命への気付きと具体的な大切にし方を手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：「私はこう考える。場面のここが理由」と説明する。

1. 芽が出た鉢を倒してしまいそうな場所に置いた。めいは小さな芽を見て置き場所を考えた。自分ならどうするか、理由と一緒に説明しましょう。絵や口で答えてもかまいません。

2. 芽が出た鉢を倒してしまいそうな場所に置いた。めいは小さな芽を見て置き場所を考えた。自分の案で困る人や、うまくいかない場合がありますか。絵や口で答えてもかまいません。

3. 芽が出た鉢を倒してしまいそうな場所に置いた。めいは小さな芽を見て置き場所を考えた。はじめの考えに付け足したいことを一つ書きましょう。絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 標準

自然愛護

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：花の近くに虫がいる。はなは花を見たいが虫を追い払おうか迷った。 この教材では人の便利さと自然のつながりを手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：「私はこう考える。場面のここが理由」と説明する。

1. 花の近くに虫がいる。はなは花を見たいが虫を追い払おうか迷った。 自分ならどうするか、理由と一緒に説明しましょう。 絵や口で答えてもかまいません。

2. 花の近くに虫がいる。はなは花を見たいが虫を追い払おうか迷った。 自分の案で困る人や、うまくいかない場合がありますか。 絵や口で答えてもかまいません。

3. 花の近くに虫がいる。はなは花を見たいが虫を追い払おうか迷った。 はじめの考えに付け足したいことを一つ書きましょう。 絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別の教科 道徳 / 1・2年 / 標準

感動・畏敬の念

なまえ：_____ 日付：____月____日

独自場面：雨の後の葉に水の粒が光った。急いでいたのあは足を止めた。 この教材では言葉にできる説明と説明しきれない驚きを手掛かりに、自分の考え、別の立場、まだ分からないことを分けて考えます。結論を一つにそろえる必要はありません。

取り組み方：「私はこう考える。場面のここが理由」と説明する。

1. 雨の後の葉に水の粒が光った。急いでいたのあは足を止めた。 自分ならどうするか、理由と一緒に説明しましょう。 絵や口で答えてもかまいません。

2. 雨の後の葉に水の粒が光った。急いでいたのあは足を止めた。 自分の案で困る人や、うまくいかない場合がありますか。 絵や口で答えてもかまいません。

3. 雨の後の葉に水の粒が光った。急いでいたのあは足を止めた。 はじめの考えに付け足したいことを一つ書きましょう。 絵や口で答えてもかまいません。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別活動 / 1・2・3・4・5・6年 / 標準

学級の生活づくりへの参画

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：学級の議題例「雨の日の休み時間を楽しむ」。読書、折り紙、静かなゲームの希望がある。学び方は、三案のよい点と困る点を一つずつ挙げる→声の小さい人の意見も集める方法を加える→根拠を説明する→一週間試した後の見直し項目を決める。見る観点は「理由を比べ少数の希望も扱って合意案を作る」。

取り組み方：「何をした・何が分かった・なぜそう考えた」の順で伝える。

1. 材料・場面：学級の議題例「雨の日の休み時間を楽しむ」。読書、折り紙、静かなゲームの希望がある。活動「三案のよい点と困る点を一つずつ挙げる」と工夫「声の小さい人の意見も集める方法を加える」を比べ、選びたい方法と理由を説明する。

2. 材料・場面：学級の議題例「雨の日の休み時間を楽しむ」。読書、折り紙、静かなゲームの希望がある。観察の観点「理由を比べ少数の希望も扱って合意案を作る」について、記録から根拠の一つ示す。

3. 材料・場面：学級の議題例「雨の日の休み時間を楽しむ」。読書、折り紙、静かなゲームの希望がある。初めて取り組む人へ「三案のよい点と困る点を一つずつ挙げる」の手順を三つに分けて説明する。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別活動 / 1・2・3・4・5・6年 / 標準

生活・学習への適応と健康安全

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：架空の一日：登校後にかばんを置く場所が分からず、授業の準備が遅れた。 学び方は、困っていることと相談できる人を絵で示す→明日の準備で自分ができる一つを選ぶ→根拠を説明する→新しい教室に移ったときの確認メモを作る。見る観点は「本人の困り感に合う小さな行動と相談先がある」。

取り組み方：「何をした・何が分かった・なぜそう考えた」の順で伝える。

1. 材料・場面：架空の一日：登校後にかばんを置く場所が分からず、授業の準備が遅れた。 活動「困っていることと相談できる人を絵で示す」と工夫「明日の準備で自分ができる一つを選ぶ」を比べ、選びたい方法と理由を説明する。

2. 材料・場面：架空の一日：登校後にかばんを置く場所が分からず、授業の準備が遅れた。 観察の観点「本人の困り感に合う小さな行動と相談先がある」について、記録から根拠を一つ示す。

3. 材料・場面：架空の一日：登校後にかばんを置く場所が分からず、授業の準備が遅れた。 初めて取り組む人へ「困っていることと相談できる人を絵で示す」の手順を三つに分けて説明する。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別活動 / 1・2・3・4・5・6年 / 標準

キャリア形成と自己実現

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：架空の振り返り「配る係で順番を工夫したら早く渡せた。説明はまだ緊張する」。学び方は、できたことと次に伸ばしたいことを分ける→次の役割で試す小さな目標を作る→根拠を説明する→別の係でも生かせる工夫を探す。見る観点は「自分のよさ・役割・次の行動を結び付ける」。

取り組み方：「何をした・何が分かった・なぜそう考えた」の順で伝える。

1. 材料・場面：架空の振り返り「配る係で順番を工夫したら早く渡せた。説明はまだ緊張する」。活動「できたことと次に伸ばしたいことを分ける」と工夫「次の役割で試す小さな目標を作る」を比べ、選びたい方法と理由を説明する。

2. 材料・場面：架空の振り返り「配る係で順番を工夫したら早く渡せた。説明はまだ緊張する」。観察の観点「自分のよさ・役割・次の行動を結び付ける」について、記録から根拠を一つ示す。

3. 材料・場面：架空の振り返り「配る係で順番を工夫したら早く渡せた。説明はまだ緊張する」。初めて取り組む人へ「できたことと次に伸ばしたいことを分ける」の手順を三つに分けて説明する。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別活動 / 1・2・3・4・5・6年 / 標準

児童会活動

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：児童会案：図書紹介週間。低学年は絵の紹介、高学年は短い書評を希望する。実施は学校の児童会で相談する。 学び方は、学年ごとの希望を整理する→準備・当日・片付けを役割表にする→根拠を説明する→参加しづらい人の声を受けて方法を見直す。見る観点は「異年齢の意見を生かし公平な参加と協力を考える」。

取り組み方：「何をした・何が分かった・なぜそう考えた」の順で伝える。

1. 材料・場面：児童会案：図書紹介週間。低学年は絵の紹介、高学年は短い書評を希望する。実施は学校の児童会で相談する。 活動「学年ごとの希望を整理する」と工夫「準備・当日・片付けを役割表にする」を比べ、選びたい方法と理由を説明する。

2. 材料・場面：児童会案：図書紹介週間。低学年は絵の紹介、高学年は短い書評を希望する。実施は学校の児童会で相談する。 観察の観点「異年齢の意見を生かし公平な参加と協力を考える」について、記録から根拠を一つ示す。

3. 材料・場面：児童会案：図書紹介週間。低学年は絵の紹介、高学年は短い書評を希望する。実施は学校の児童会で相談する。 初めて取り組む人へ「学年ごとの希望を整理する」の手順を三つに分けて説明する。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別活動 / 1・2・3・4・5・6年 / 標準

儀式的行事

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：学校の入学式・卒業式を想定した事前カード。家庭では行事を実施せず、学校の説明に沿って準備する。 学び方は、行事が生活のどんな節目か言葉や絵で表す→参列者を迎える自分の役割を一つ考える→根拠を説明する→行事後に新しい生活へ向けた願いを書く。見る観点は「行事の意味と場に応じた行動を結び付ける」。

取り組み方：「何をした・何が分かった・なぜそう考えた」の順で伝える。

1. 材料・場面：学校の入学式・卒業式を想定した事前カード。家庭では行事を実施せず、学校の説明に沿って準備する。 活動「行事が生活のどんな節目か言葉や絵で表す」と工夫「参列者を迎える自分の役割を一つ考える」を比べ、選びたい方法と理由を説明する。

2. 材料・場面：学校の入学式・卒業式を想定した事前カード。家庭では行事を実施せず、学校の説明に沿って準備する。 観察の観点「行事の意味と場に応じた行動を結び付ける」について、記録から根拠を一つ示す。

3. 材料・場面：学校の入学式・卒業式を想定した事前カード。家庭では行事を実施せず、学校の説明に沿って準備する。 初めて取り組む人へ「行事が生活のどんな節目か言葉や絵で表す」の手順を三つに分けて説明する。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別活動 / 1・2・3・4・5・6年 / 標準

文化的行事

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：文化的行事の企画例：学習で作った作品を展示し説明する。実際の行事は学校の計画で行う。学び方は、学習の成果で伝えたい部分を選ぶ→作品を見る人の動線と説明の長さを工夫する→根拠を説明する→説明を聞けない人にも分かる短い表示を考える。見る観点は「準備の協力と学習の成果の伝え方を振り返る」。

取り組み方：「何をした・何が分かった・なぜそう考えた」の順で伝える。

1. 材料・場面：文化的行事の企画例：学習で作った作品を展示し説明する。実際の行事は学校の計画で行う。活動「学習の成果で伝えたい部分を選ぶ」と工夫「作品を見る人の動線と説明の長さを工夫する」を比べ、選びたい方法と理由を説明する。

2. 材料・場面：文化的行事の企画例：学習で作った作品を展示し説明する。実際の行事は学校の計画で行う。観察の観点「準備の協力と学習の成果の伝え方を振り返る」について、記録から根拠を一つ示す。

3. 材料・場面：文化的行事の企画例：学習で作った作品を展示し説明する。実際の行事は学校の計画で行う。初めて取り組む人へ「学習の成果で伝えたい部分を選ぶ」の手順を三つに分けて説明する。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別活動 / 1・2・3・4・5・6年 / 標準

健康安全・体育的行事

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：学校の避難訓練の事前メモ：合図、移動先、人数確認。実際の経路は学校の指示を確認する。学び方は、分からない点を先生に質問するカードにする→いつもの場所にいない場合の確認事項を加える→根拠を説明する→訓練後に確かめたことと次の課題を整理する。見る観点は「自己判断で経路を決めず指示・安全・集団行動を理解する」。

取り組み方：「何をした・何が分かった・なぜそう考えた」の順で伝える。

1. 材料・場面：学校の避難訓練の事前メモ：合図、移動先、人数確認。実際の経路は学校の指示を確認する。活動「分からない点を先生に質問するカードにする」と工夫「いつもの場所にいない場合の確認事項を加える」を比べ、選びたい方法と理由を説明する。

2. 材料・場面：学校の避難訓練の事前メモ：合図、移動先、人数確認。実際の経路は学校の指示を確認する。観察の観点「自己判断で経路を決めず指示・安全・集団行動を理解する」について、記録から根拠を一つ示す。

3. 材料・場面：学校の避難訓練の事前メモ：合図、移動先、人数確認。実際の経路は学校の指示を確認する。初めて取り組む人へ「分からない点を先生に質問するカードにする」の手順を三つに分けて説明する。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別活動 / 1・2・3・4・5・6年 / 標準

遠足・集団宿泊的行事

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：遠足の計画例：班で展示を見て、決めた場所と時刻に集合。実地活動は学校の引率と計画に従う。 学び方は、班で共有すべき約束を三つ挙げる→見たい展示が違ふときの相談方法を考える→根拠を説明する→見学後の学びと集団で工夫したことを分けて記録する。見る観点は「見聞を広める目的と協力・公共のマナーを関連付ける」。

取り組み方：「何をした・何が分かった・なぜそう考えた」の順で伝える。

1. 材料・場面：遠足の計画例：班で展示を見て、決めた場所と時刻に集合。実地活動は学校の引率と計画に従う。 活動「班で共有すべき約束を三つ挙げる」と工夫「見たい展示が違ふときの相談方法を考える」を比べ、選びたい方法と理由を説明する。

2. 材料・場面：遠足の計画例：班で展示を見て、決めた場所と時刻に集合。実地活動は学校の引率と計画に従う。 観察の観点「見聞を広める目的と協力・公共のマナーを関連付ける」について、記録から根拠を一つ示す。

3. 材料・場面：遠足の計画例：班で展示を見て、決めた場所と時刻に集合。実地活動は学校の引率と計画に従う。 初めて取り組む人へ「班で共有すべき約束を三つ挙げる」の手順を三つに分けて説明する。

今日わかったこと・次に試したいこと：

特別活動 / 1・2・3・4・5・6年 / 標準

勤労生産・奉仕的行事

なまえ：_____ 日付：____月____日

材料・場面：学校の花壇整備の計画例：草取り、苗の配置、水やりを分担。危険な物は触らず教師へ知らせる。 学び方は、仕事のつながりと必要な道具を紙で整理する→体力やできることに応じて役割を選べるようにする→根拠を説明する→活動後も植物を世話する引継ぎ案を作る。見る観点は「働く意義・協力・安全・成果への気付きを振り返る」。

取り組み方：「何をした・何が分かった・なぜそう考えた」の順で伝える。

1. 材料・場面：学校の花壇整備の計画例：草取り、苗の配置、水やりを分担。危険な物は触らず教師へ知らせる。 活動「仕事のつながりと必要な道具を紙で整理する」と工夫「体力やできることに応じて役割を選べるようにする」を比べ、選びたい方法と理由を説明する。

2. 材料・場面：学校の花壇整備の計画例：草取り、苗の配置、水やりを分担。危険な物は触らず教師へ知らせる。 観察の観点「働く意義・協力・安全・成果への気付きを振り返る」について、記録から根拠を一つ示す。

3. 材料・場面：学校の花壇整備の計画例：草取り、苗の配置、水やりを分担。危険な物は触らず教師へ知らせる。 初めて取り組む人へ「仕事のつながりと必要な道具を紙で整理する」の手順を三つに分けて説明する。

今日わかったこと・次に試したいこと：

解答・解説編

記述や活動の解答は例です。考えや方法を一緒に確かめましょう。

国語 | 話す順序と聞く姿勢

1. 川で石を見つけ、家であらった。

聞いた内容の順序を見取る。

2. 石に白いもようが見えたから。

最後の文を根拠にする。

3. あらうと、もようが見えるのがおもしろいね。

相手の話に結び付けた感想を見取る。

自作教材。解答例以外も内容と根拠で判断する。学年帯内の履修状況に合わせ、未習漢字は大人が読みを補う。

対応コード：82102A3211200000, 82102A3211400000

国語 | 身近な出来事の紹介

1. 弟とたこをあげたこと

中心と細部を区別する。

2. 糸を長くした

行動と結果をつなぐ。

3. 公園で弟とたこをあげました。糸を長くすると高くあがったので、うれしかったです。

気持ちに理由があるか見る。

自作教材。解答例以外も内容と根拠で判断する。学年帯内の履修状況に合わせ、未習漢字は大人が読みを補う。

対応コード：82102A3211100000, 82102A3212100000

国語 | 質問と応答

1. 犬の年れい

名前以外の情報です。

2. ポチは何さいですか。

前の発言を受けた質問か見る。

3. ニさいなんだね。何をして遊びますか。

受け止めて話を続けます。

自作教材。解答例以外も内容と根拠で判断する。学年帯内の履修状況に合わせ、未習漢字は大人が読みを補う。

対応コード：82102A3211500000, 82102A3212200000

国語 | 経験や観察を短い文で書く

1. きのうち、家ではじめて皿をあらいました。

いつ・場所・行動を書く。

2. 水はつめたかったけれど、皿がぴかぴかになりました。

実際の様子を具体化する。

3. 皿がきれいになって、うれしかったです。

気持ちを結果につなげる。

自作教材。解答例以外も内容と根拠で判断する。学年帯内の履修状況に合わせ、未習漢字は大人が読みを補う。

対応コード：82102A3221100000, 82102A3222100000

国語 | 順序を表す言葉

1. い、う、あ

種を入れ、土をかぶせ、水をかける。

2. はじめにたねを入れ、つぎに土をかぶせ、さいごに水をかけます。

言葉と作業の順序をそろえる。

3. 作業がこれで終わると分かる。

終わりの目印です。

自作教材。解答例以外も内容と根拠で判断する。学年帯内の履修状況に合わせ、未習漢字は大人が読みを補う。

対応コード：82102A3121000000, 82102A3221200000

国語 | 説明文の事柄の順序

1. のりがかわくこと

「かわいてから」が条件です。

2. 紙を半分におる

直前の手順を読む。

3. 紙をおる。のりではる。かわいてからものを入れる。

重要な手順を落とさない。

自作教材。解答例以外も内容と根拠で判断する。学年帯内の履修状況に合わせ、未習漢字は大人が読みを補う。

対応コード：82102A3231100000, 82102A3231300000

国語 | 物語の場面と登場人物

1. たこが木にかかって困ったから。

直前の出来事を根拠にする。

2. 父がたこを取ったこと

解決する場面を捉える。

3. たこをかかえて走り出したので、うれしくなったと思う。

本文の行動を根拠にする。

自作教材。解答例以外も内容と根拠で判断する。学年帯内の履修状況に合わせ、未習漢字は大人が読みを補う。

対応コード：82102A3231200000, 82102A3231400000

国語 | 読書と本の選び方

1. A

写真による紹介です。

2. 虫たちがどんな楽器を作るか。

物語の内容に沿った期待です。

3. 夜に動く虫を知りたい人に、写真のある「夜の虫」を勧めます。

相手の目的に合う理由を書く。

自作教材。解答例以外も内容と根拠で判断する。学年帯内の履修状況に合わせ、未習漢字は大人が読みを補う。

対応コード：82102A3134000000, 82102A3232300000

国語 | 平仮名・片仮名

1. バス

外来語の表記です。

2. プール

長く伸ばす音も書く。

3. わたしは、バスで、プールに行きました。

平仮名と片仮名を使い分ける。

自作教材。解答例以外も内容と根拠で判断する。学年帯内の履修状況に合わせ、未習漢字は大人が読みを補う。

対応コード：82102A3113000000

国語 | 長音・拗音・促音・撥音

1. おとうさん

伸ばす部分を「う」で書く。

2. せんせい

伸ばす部分を「い」で書く。

3. きゅうり

「ゅ」は小さく書く。

自作教材。解答例以外も内容と根拠で判断する。学年帯内の履修状況に合わせ、未習漢字は大人が読みを補う。

対応コード：82102A3113000000

国語 | 助詞「は・へ・を」

1. ぼくは

助詞は「は」です。

2. 川へ

助詞は「へ」です。

3. ぼくは、川へ行って、石をひろった。

三つの助詞を直す。

自作教材。解答例以外も内容と根拠で判断する。学年帯内の履修状況に合わせ、未習漢字は大人が読みを補う。

対応コード：82102A3113000000

国語 | 句読点とかぎ括弧

1. ありがとう

発言部分です。

2. ゆきが、「ありがとう」と言いました。

発言の始めと終わりを囲む。

3. ゆき

かぎ括弧の外にあります。

自作教材。解答例以外も内容と根拠で判断する。学年帯内の履修状況に合わせ、未習漢字は大人が読みを補う。

対応コード：82102A3113000000

国語 | 主語と述語の関係

1. 小さな鳥

主語のまとまりです。

2. 鳴いています

動作の部分です。

3. 小さな鳥が鳴いています。

主述の関係を保つ。

自作教材。解答例以外も内容と根拠で判断する。学年帯内の履修状況に合わせ、未習漢字は大人が読みを補う。

対応コード：82102A3116000000

国語 | 仲間の言葉・反対の意味の言葉

1. 走る、歩く、泳ぐ

体の動作です。

2. 赤い、青い、黄色い

色の仲間です。

3. 妹がゆっくり歩く。

意味に合う使い方を確認する。

自作教材。解答例以外も内容と根拠で判断する。学年帯内の履修状況に合わせ、未習漢字は大人が読みを補う。

対応コード：82102A3115000000

国語 | 昔話・神話・伝承

1. 子どもを家まで送るため。

困っている相手への行動です。

2. 助けてもらってありがたい。

頭を下げる行動が根拠です。

3. 道を照らしたこと。子どもを助けたから。

本文に根拠をもつ感想ならよい。

自作教材。解答例以外も内容と根拠で判断する。学年帯内の履修状況に合わせ、未習漢字は大人が読みを補う。昔話風の自作話で読み方を練習する。実在する昔話・神話・伝承の読み聞かせ体験全体を代替するものではない。

対応コード：82102A3131000000, 82102A3232200000

国語 | 姿勢・筆順・字形と書写

1. 横→縦→横の順で書く。

筆順を観察する。

2. 下の線の方が長い。

長短を見取る。

3. 下の線を少し長くして書く。

目標と書き直しが対応しているか見る。

自作教材。解答例以外も内容と根拠で判断する。学年帯内の履修状況に合わせ、未習漢字は大人が読みを補う。書写は自動採点しない。鉛筆の持ち方や姿勢は身体状況に合わせ合理的に調整する。

対応コード：82102A3133100000, 82102A3133200000, 82102A3133300000

国語 | 学年別の漢字と文中での使用

1. 1年：空に月が出る／2年：夜になる

文の意味で漢字を選ぶ。

2. 1年：火をけす／2年：雪がふる

「火」は燃えるものです。

3. 1年：日がのぼる／2年：朝、おきる

同じ「ひ」でも意味で字が違う。

自作教材。解答例以外も内容と根拠で判断する。学年帯内の履修状況に合わせ、未習漢字は大人が読みを補う。1年と2年を難度として扱わない。各問は在籍学年・既習範囲に合う分岐のみ実施。配当字の全数練習ではなく代表例。

対応コード：82102A3114000000

算数 | 数える・順序・大小

1. 7、8、9

数の並びを思い出して比べます。

2. 8、9、10

数の並びを思い出して比べます。

3. 9、10、11

数の並びを思い出して比べます。

制作初版・教員校閲前。難度区分は編集上の目安で、実測の難易度ではありません。同じ性質を別の数や表し方で繰り返す練習を含みます。

対応コード：8250213000000000

算数 | 10のまとまり・2位数

1. 43

10のまとまりと、ばらの1を分けて考えます。

2. 44

10のまとまりと、ばらの1を分けて考えます。

3. 45

10のまとまりと、ばらの1を分けて考えます。

制作初版・教員校閲前。難度区分は編集上の目安で、実測の難易度ではありません。同じ性質を別の数や表し方で繰り返す練習を含みます。

対応コード：8250213000000000

算数 | たし算の意味

1. 10本

赤い花7本と白い花3本を一つのまとまりにするので、たし算です。 $7+3=10$ で、全部で10本です。

2. 12本

赤い花8本と白い花4本を一つのまとまりにするので、たし算です。 $8+4=12$ で、全部で12本です。

3. 14本

赤い花9本と白い花5本を一つのまとまりにするので、たし算です。 $9+5=14$ で、全部で14本です。

制作初版・教員校閲前。難度区分は編集上の目安で、実測の難易度ではありません。同じ性質を別の数や表し方で繰り返す練習を含みます。

対応コード：8250213000000000

算数 | ひき算の意味

1. 7枚

もとの10枚から、使った3枚を取り除くので、ひき算です。 $10-3=7$ で、残りは7枚です。

2. 8枚

もとの12枚から、使った4枚を取り除くので、ひき算です。 $12-4=8$ で、残りは8枚です。

3. 9枚

もとの14枚から、使った5枚を取り除くので、ひき算です。 $14-5=9$ で、残りは9枚です。

制作初版・教員校閲前。難度区分は編集上の目安で、実測の難易度ではありません。同じ性質を別の数や表し方で繰り返す練習を含みます。

対応コード：8250213000000000

算数 | 1位数のたし算と逆のひき算

1. 7

$10 - 3 = 7$ 。式の数と計算記号を確認して、逆の計算や見積りで確かめます。

2. 8

$12 - 4 = 8$ 。式の数と計算記号を確認して、逆の計算や見積りで確かめます。

3. 9

$14 - 5 = 9$ 。式の数と計算記号を確認して、逆の計算や見積りで確かめます。

制作初版・教員校閲前。難度区分は編集上の目安で、実測の難易度ではありません。同じ性質を別の数や表し方で繰り返す練習を含みます。

対応コード：8250213000000000

算数 | 身近な立体・平面の形

1. 横は丸く曲がり、底は平ら。

面の形と動きを結び付けます。

2. 横は丸く曲がり、底は平ら。

面の形と動きを結び付けます。

3. 横は丸く曲がり、底は平ら。

面の形と動きを結び付けます。

制作初版・教員校閲前。難度区分は編集上の目安で、実測の難易度ではありません。同じ性質を別の数や表し方で繰り返す練習を含みます。

対応コード：8250213000000000

算数 | 形の構成と位置

1. 作った形や説明による

重なりや隙間、位置を確かめます。複数の形が正解です。

2. 作った形や説明による

重なりや隙間、位置を確かめます。複数の形が正解です。

3. 作った形や説明による

重なりや隙間、位置を確かめます。複数の形が正解です。

制作初版・教員校閲前。難度区分は編集上の目安で、実測の難易度ではありません。同じ性質を別の数や表し方で繰り返す練習を含みます。

対応コード：8250213000000000

算数 | 長さ・広さ・かさの比較

1. Bが2こ分大きい。

同じものを単位にすれば、こ数で大きさを比べられます。

2. Bが2こ分大きい。

同じものを単位にすれば、こ数で大きさを比べられます。

3. Bが2こ分大きい。

同じものを単位にすれば、こ数で大きさを比べられます。

制作初版・教員校閲前。難度区分は編集上の目安で、実測の難易度ではありません。同じ性質を別の数や表し方で繰り返す練習を含みます。

対応コード：8250213000000000

算数 | 時刻を読む

1. 5時15分

長い針は時計の数字を一つ進むと5分、3の位置は15分。小さい1目盛りは1分です。短い針は時を示します。

2. 6時15分

長い針は時計の数字を一つ進むと5分、3の位置は15分。小さい1目盛りは1分です。短い針は時を示します。

3. 7時15分

長い針は時計の数字を一つ進むと5分、3の位置は15分。小さい1目盛りは1分です。短い針は時を示します。

制作初版・教員校閲前。難度区分は編集上の目安で、実測の難易度ではありません。同じ性質を別の数や表し方で繰り返す練習を含みます。

対応コード：8250213000000000

算数 | 絵や図で数を整理する

1. 18人

同じ単位で数を比べます。調べた人数・対象の範囲を越えて結論を広げません。

2. 21人

同じ単位で数を比べます。調べた人数・対象の範囲を越えて結論を広げません。

3. 24人

同じ単位で数を比べます。調べた人数・対象の範囲を越えて結論を広げません。

制作初版・教員校閲前。難度区分は編集上の目安で、実測の難易度ではありません。同じ性質を別の数や表し方で繰り返す練習を含みます。

対応コード：8250213000000000

生活 | 学校生活と通学路

1. 具体例：交差点に丸を付け「止まって左右と車の動きを確かめる」。学校前の人は通る子の安全を見守る。雨では傘で見えにくくなるので、見通しを大人と確かめる。信号や現地の指示に従う。観察・確認：交差点で安全を確かめることと見守る人の働きを結び付ける。

観察の目安：交差点で安全を確かめることと見守る人の働きを結び付ける。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：交差点に丸を付け「止まって左右と車の動きを確かめる」。学校前の人は通る子の安全を見守る。雨では傘で見えにくくなるので、見通しを大人と確かめる。信号や現地の指示に従う。観察・確認：交差点で安全を確かめることと見守る人の働きを結び付ける。

観察の目安：交差点で安全を確かめることと見守る人の働きを結び付ける。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：交差点に丸を付け「止まって左右と車の動きを確かめる」。学校前の人は通る子の安全を見守る。雨では傘で見えにくくなるので、見通しを大人と確かめる。信号や現地の指示に従う。観察・確認：交差点で安全を確かめることと見守る人の働きを結び付ける。

観察の目安：交差点で安全を確かめることと見守る人の働きを結び付ける。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。

対応コード：82702A3110000000

生活 | 家庭生活と自分の役割

1. 具体例：床の靴下を決めたかごに入れる→机の紙をそろえる→かばんを棚に置く。棚の通路側には置かず、他の人も通れる場所にする。家庭ごとの決まりを確かめる。観察・確認：何をどこへ戻すかと周りの人が使いやすくなる理由が分かる。

観察の目安：何をどこへ戻すかと周りの人が使いやすくなる理由が分かる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：床の靴下を決めたかごに入れる→机の紙をそろえる→かばんを棚に置く。棚の通路側には置かず、他の人も通れる場所にする。家庭ごとの決まりを確かめる。観察・確認：何をどこへ戻すかと周りの人が使いやすくなる理由が分かる。

観察の目安：何をどこへ戻すかと周りの人が使いやすくなる理由が分かる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：床の靴下を決めたかごに入れる→机の紙をそろえる→かばんを棚に置く。棚の通路側には置かず、他の人も通れる場所にする。家庭ごとの決まりを確かめる。観察・確認：何をどこへ戻すかと周りの人が使いやすくなる理由が分かる。

観察の目安：何をどこへ戻すかと周りの人が使いやすくなる理由が分かる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。

対応コード：82702A3120000000

生活 | 地域の人や場所

1. 具体例：本を借りたいから図書館へ行き、本を探す人を助ける司書に関心をもつ。「小さい子が読みたい本を探すとき、どんな工夫をしていますか」と聞く案にする。観察・確認：場所の働きと人の工夫が一つずつ結び付く。

観察の目安：場所の働きと人の工夫が一つずつ結び付く。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：本を借りたいから図書館へ行き、本を探す人を助ける司書に関心をもつ。「小さい子が読みたい本を探すとき、どんな工夫をしていますか」と聞く案にする。観察・確認：場所の働きと人の工夫が一つずつ結び付く。

観察の目安：場所の働きと人の工夫が一つずつ結び付く。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：本を借りたいから図書館へ行き、本を探す人を助ける司書に関心をもつ。「小さい子が読みたい本を探すとき、どんな工夫をしていますか」と聞く案にする。観察・確認：場所の働きと人の工夫が一つずつ結び付く。

観察の目安：場所の働きと人の工夫が一つずつ結び付く。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。

対応コード：82702A3130000000

生活 | 公共物・公共施設

1. 具体例：図書館の本はみんなで使う物。ページを折らずしおりを挟む。自分の筆箱とは分けて考える。戻す場所が分からなければ職員に聞く。適当な棚に入れると次の人が探せない。 観察・確認：本を大切に扱う理由を次に使う人と結び付ける。

観察の目安：本を大切に扱う理由を次に使う人と結び付ける。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：図書館の本はみんなで使う物。ページを折らずしおりを挟む。自分の筆箱とは分けて考える。戻す場所が分からなければ職員に聞く。適当な棚に入れると次の人が探せない。 観察・確認：本を大切に扱う理由を次に使う人と結び付ける。

観察の目安：本を大切に扱う理由を次に使う人と結び付ける。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：図書館の本はみんなで使う物。ページを折らずしおりを挟む。自分の筆箱とは分けて考える。戻す場所が分からなければ職員に聞く。適当な棚に入れると次の人が探せない。 観察・確認：本を大切に扱う理由を次に使う人と結び付ける。

観察の目安：本を大切に扱う理由を次に使う人と結び付ける。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。

対応コード：82702A3210000000

生活 | 季節と自然

1. 具体例：4月→8月→11月→1月。若い葉、濃い葉、黄色い葉、目立つ枝の順に変わる。8月に半袖、1月に上着を添える例。場所や天候で違うので、全ての木や人が同じとはしない。観察・確認：観察した変化と自分の生活の変化を分けて話せる。

観察の目安：観察した変化と自分の生活の変化を分けて話せる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：4月→8月→11月→1月。若い葉、濃い葉、黄色い葉、目立つ枝の順に変わる。8月に半袖、1月に上着を添える例。場所や天候で違うので、全ての木や人が同じとはしない。観察・確認：観察した変化と自分の生活の変化を分けて話せる。

観察の目安：観察した変化と自分の生活の変化を分けて話せる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：4月→8月→11月→1月。若い葉、濃い葉、黄色い葉、目立つ枝の順に変わる。8月に半袖、1月に上着を添える例。場所や天候で違うので、全ての木や人が同じとはしない。観察・確認：観察した変化と自分の生活の変化を分けて話せる。

観察の目安：観察した変化と自分の生活の変化を分けて話せる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。

対応コード：82702A3220000000

生活 | 自然や身近な物を使った遊び

1. 具体例：紙の輪を軽く押すと転がった。輪のつなぎ目に段差があるとそこで進み方が変わった。大きい輪と小さい輪を同じ場所から同じように軽く押す。押す強さまで変えると理由を決めにくい。 観察・確認：変えた部分と転がり方を言葉や絵で残す。

観察の目安：変えた部分と転がり方を言葉や絵で残す。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：紙の輪を軽く押すと転がった。輪のつなぎ目に段差があるとそこで進み方が変わった。大きい輪と小さい輪を同じ場所から同じように軽く押す。押す強さまで変えると理由を決めにくい。 観察・確認：変えた部分と転がり方を言葉や絵で残す。

観察の目安：変えた部分と転がり方を言葉や絵で残す。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：紙の輪を軽く押すと転がった。輪のつなぎ目に段差があるとそこで進み方が変わった。大きい輪と小さい輪を同じ場所から同じように軽く押す。押す強さまで変えると理由を決めにくい。 観察・確認：変えた部分と転がり方を言葉や絵で残す。

観察の目安：変えた部分と転がり方を言葉や絵で残す。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。

対応コード：82702A3230000000

生活 | 動植物の飼育・栽培

1. 具体例：葉は2枚から3枚に増え、土は湿った状態から乾いた状態へ変わった。土の様子を見て、植物の種類に合う水やりを大人と確認する。葉が増えたことと必要な水量は同じ問題ではない。観察・確認：生き物の状態を見て世話を考え、毎日同じ水量と決め付けない。

観察の目安：生き物の状態を見て世話を考え、毎日同じ水量と決め付けない。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：葉は2枚から3枚に増え、土は湿った状態から乾いた状態へ変わった。土の様子を見て、植物の種類に合う水やりを大人と確認する。葉が増えたことと必要な水量は同じ問題ではない。観察・確認：生き物の状態を見て世話を考え、毎日同じ水量と決め付けない。

観察の目安：生き物の状態を見て世話を考え、毎日同じ水量と決め付けない。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：葉は2枚から3枚に増え、土は湿った状態から乾いた状態へ変わった。土の様子を見て、植物の種類に合う水やりを大人と確認する。葉が増えたことと必要な水量は同じ問題ではない。観察・確認：生き物の状態を見て世話を考え、毎日同じ水量と決め付けない。

観察の目安：生き物の状態を見て世話を考え、毎日同じ水量と決め付けない。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。

対応コード：82702A3240000000

生活 | 出来事を伝え合う

1. 具体例：「葉の裏の線が、光に向けるとよく見えた」と伝える。葉の裏と線を大きく描く。「公園で葉を拾った」だけで終えず、発見した場所に矢印を付ける。観察・確認：発見した特徴と相手に見せる場所が対応する。

観察の目安：発見した特徴と相手に見せる場所が対応する。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：「葉の裏の線が、光に向けるとよく見えた」と伝える。葉の裏と線を大きく描く。「公園で葉を拾った」だけで終えず、発見した場所に矢印を付ける。観察・確認：発見した特徴と相手に見せる場所が対応する。

観察の目安：発見した特徴と相手に見せる場所が対応する。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：「葉の裏の線が、光に向けるとよく見えた」と伝える。葉の裏と線を大きく描く。「公園で葉を拾った」だけで終えず、発見した場所に矢印を付ける。観察・確認：発見した特徴と相手に見せる場所が対応する。

観察の目安：発見した特徴と相手に見せる場所が対応する。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。

対応コード：82702A3250000000

生活 | 自分の成長と支えてくれた人

1. 具体例：秋は自分で靴をそろえ、友達に場所も教えた。春に手伝った人の支えがあった。次の一歩は帰ったときも靴をそろえるなど小さくする。幼い頃の写真や家庭の秘密は必要ない。 観察・確認：できたことだけでなく支えと次の願いを言える。

観察の目安：できたことだけでなく支えと次の願いを言える。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：秋は自分で靴をそろえ、友達に場所も教えた。春に手伝った人の支えがあった。次の一歩は帰ったときも靴をそろえるなど小さくする。幼い頃の写真や家庭の秘密は必要ない。 観察・確認：できたことだけでなく支えと次の願いを言える。

観察の目安：できたことだけでなく支えと次の願いを言える。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：秋は自分で靴をそろえ、友達に場所も教えた。春に手伝った人の支えがあった。次の一歩は帰ったときも靴をそろえるなど小さくする。幼い頃の写真や家庭の秘密は必要ない。 観察・確認：できたことだけでなく支えと次の願いを言える。

観察の目安：できたことだけでなく支えと次の願いを言える。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。

対応コード：82702A3310000000

音楽 | 歌って表す

1. 具体例：ド→レ→ミで高くなり、最後にドへ戻る。四拍を保ち無理のない声で歌う。呼びかける感じは、息を急に押し出さず柔らかい出だしで表せる。喉が痛ければ休む。 観察・確認：音の順と声の出し方への気付きがある。

観察の目安：音の順と声の出し方への気付きがある。大声や音域の広さで評価しない。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：ド→レ→ミで高くなり、最後にドへ戻る。四拍を保ち無理のない声で歌う。呼びかける感じは、息を急に押し出さず柔らかい出だしで表せる。喉が痛ければ休む。 観察・確認：音の順と声の出し方への気付きがある。

観察の目安：音の順と声の出し方への気付きがある。大声や音域の広さで評価しない。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：ド→レ→ミで高くなり、最後にドへ戻る。四拍を保ち無理のない声で歌う。呼びかける感じは、息を急に押し出さず柔らかい出だしで表せる。喉が痛ければ休む。 観察・確認：音の順と声の出し方への気付きがある。

観察の目安：音の順と声の出し方への気付きがある。大声や音域の広さで評価しない。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。音列・リズムは本教材の独自例。既存の歌詞や音源は不要。音が出せない場合の紙上計画は歌唱・器楽・鑑賞の実施を代替しない。

対応コード：82802A3110000000

音楽 | 楽器で表す

1. 具体例：1拍目タン、2拍目タン、3拍目は無音、4拍目タン。無音の間も拍を数える。手拍子は明るく響き、指で机を軽く打つと小さく短く聞こえる例。机の材質で音は違う。観察・確認：四拍の流れを保ち音色の違いに気付く。

観察の目安：四拍の流れを保ち音色の違いに気付く。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：1拍目タン、2拍目タン、3拍目は無音、4拍目タン。無音の間も拍を数える。手拍子は明るく響き、指で机を軽く打つと小さく短く聞こえる例。机の材質で音は違う。観察・確認：四拍の流れを保ち音色の違いに気付く。

観察の目安：四拍の流れを保ち音色の違いに気付く。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：1拍目タン、2拍目タン、3拍目は無音、4拍目タン。無音の間も拍を数える。手拍子は明るく響き、指で机を軽く打つと小さく短く聞こえる例。机の材質で音は違う。観察・確認：四拍の流れを保ち音色の違いに気付く。

観察の目安：四拍の流れを保ち音色の違いに気付く。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。音列・リズムは本教材の独自例。既存の歌詞や音源は不要。音が出せない場合の紙上計画は歌唱・器楽・鑑賞の実施を代替しない。

対応コード：82802A3120000000

音楽 | 音遊びと音楽づくり

1. 具体例：作例「パン・トン・パン・トン」。変更例「パン・休み・パン・トン」。2拍目を休みにして間ができる。同じ四拍のまま音の並びが変わったと説明する。観察・確認：音を選び順番を守り、変えた箇所を示せる。

観察の目安：音を選び順番を守り、変えた箇所を示せる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：作例「パン・トン・パン・トン」。変更例「パン・休み・パン・トン」。2拍目を休みにして間ができる。同じ四拍のまま音の並びが変わったと説明する。観察・確認：音を選び順番を守り、変えた箇所を示せる。

観察の目安：音を選び順番を守り、変えた箇所を示せる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：作例「パン・トン・パン・トン」。変更例「パン・休み・パン・トン」。2拍目を休みにして間ができる。同じ四拍のまま音の並びが変わったと説明する。観察・確認：音を選び順番を守り、変えた箇所を示せる。

観察の目安：音を選び順番を守り、変えた箇所を示せる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。音列・リズムは本教材の独自例。既存の歌詞や音源は不要。音が出せない場合の紙上計画は歌唱・器楽・鑑賞の実施を代替しない。

対応コード：82802A3130000000

音楽 | 音楽を聴いて楽しむ

1. 具体例：Aはドからミへ高くなり、Bはミからドへ低くなる。速くすると弾むように、ゆっくりにすると落ち着くように感じる例。感想が違って音の根拠があればよい。観察・確認：上がる・下がるという聴いた事実と感じたことをつなぐ。

観察の目安：上がる・下がるという聴いた事実と感じたことをつなぐ。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：Aはドからミへ高くなり、Bはミからドへ低くなる。速くすると弾むように、ゆっくりにすると落ち着くように感じる例。感想が違って音の根拠があればよい。観察・確認：上がる・下がるという聴いた事実と感じたことをつなぐ。

観察の目安：上がる・下がるという聴いた事実と感じたことをつなぐ。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：Aはドからミへ高くなり、Bはミからドへ低くなる。速くすると弾むように、ゆっくりにすると落ち着くように感じる例。感想が違って音の根拠があればよい。観察・確認：上がる・下がるという聴いた事実と感じたことをつなぐ。

観察の目安：上がる・下がるという聴いた事実と感じたことをつなぐ。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。音列・リズムは本教材の独自例。既存の歌詞や音源は不要。音が出せない場合の紙上計画は歌唱・器楽・鑑賞の実施を代替しない。

対応コード：82802A3210000000

音楽 | 拍・リズム・音色などへの気付き

1. 具体例：Aは4音、Bは6音。どちらも四拍。タタを二拍に伸ばさない。音色だけを変える場合、Bの「一拍に二音」の場所を保つ。拍と音の数は同じとは限らない。観察・確認：拍の一定の流れと一拍内の音の数を区別する。

観察の目安：拍の一定の流れと一拍内の音の数を区別する。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：Aは4音、Bは6音。どちらも四拍。タタを二拍に伸ばさない。音色だけを変える場合、Bの「一拍に二音」の場所を保つ。拍と音の数は同じとは限らない。観察・確認：拍の一定の流れと一拍内の音の数を区別する。

観察の目安：拍の一定の流れと一拍内の音の数を区別する。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：Aは4音、Bは6音。どちらも四拍。タタを二拍に伸ばさない。音色だけを変える場合、Bの「一拍に二音」の場所を保つ。拍と音の数は同じとは限らない。観察・確認：拍の一定の流れと一拍内の音の数を区別する。

観察の目安：拍の一定の流れと一拍内の音の数を区別する。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。音列・リズムは本教材の独自例。既存の歌詞や音源は不要。音が出せない場合の紙上計画は歌唱・器楽・鑑賞の実施を代替しない。

対応コード：82802A3310000000

図画工作 | 材料や場所から造形遊び

1. 具体例：紙帯を輪にして横へ並べると続くトンネルのようになる。一部を立てて入口にし、平らな紙を道にする。転がる場合は底を軽く折る。 観察・確認：材料に触れて発見した形と変化を言える。

観察の目安：材料に触れて発見した形と変化を言える。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：紙帯を輪にして横へ並べると続くトンネルのようになる。一部を立てて入口にし、平らな紙を道にする。転がる場合は底を軽く折る。 観察・確認：材料に触れて発見した形と変化を言える。

観察の目安：材料に触れて発見した形と変化を言える。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：紙帯を輪にして横へ並べると続くトンネルのようになる。一部を立てて入口にし、平らな紙を道にする。転がる場合は底を軽く折る。 観察・確認：材料に触れて発見した形と変化を言える。

観察の目安：材料に触れて発見した形と変化を言える。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。

対応コード：82902A3111000000

図画工作 | 感じたことを絵や立体に

1. 具体例：水たまりを大きな青い丸にし、黄色い空の光を入れて明るさを表す例。楽しかったなら弾む足跡、静かだったなら細い波を加える。色の選択に唯一の正解はない。観察・確認：選んだ形・色と表したい気持ちを話せる。

観察の目安：選んだ形・色と表したい気持ちを話せる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：水たまりを大きな青い丸にし、黄色い空の光を入れて明るさを表す例。楽しかったなら弾む足跡、静かだったなら細い波を加える。色の選択に唯一の正解はない。観察・確認：選んだ形・色と表したい気持ちを話せる。

観察の目安：選んだ形・色と表したい気持ちを話せる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：水たまりを大きな青い丸にし、黄色い空の光を入れて明るさを表す例。楽しかったなら弾む足跡、静かだったなら細い波を加える。色の選択に唯一の正解はない。観察・確認：選んだ形・色と表したい気持ちを話せる。

観察の目安：選んだ形・色と表したい気持ちを話せる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。

対応コード：82902A3112000000

図画工作 | 身近な材料と用具

1. 具体例：折った線はまっすぐ、ちぎった縁はでこぼこになる。端だけの接着は開きやすい場合があり、重なりを広げると安定する。のりは必要量にする。観察・確認：接着部分と形の保ち方への気付きがある。

観察の目安：接着部分と形の保ち方への気付きがある。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：折った線はまっすぐ、ちぎった縁はでこぼこになる。端だけの接着は開きやすい場合があり、重なりを広げると安定する。のりは必要量にする。観察・確認：接着部分と形の保ち方への気付きがある。

観察の目安：接着部分と形の保ち方への気付きがある。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：折った線はまっすぐ、ちぎった縁はでこぼこになる。端だけの接着は開きやすい場合があり、重なりを広げると安定する。のりは必要量にする。観察・確認：接着部分と形の保ち方への気付きがある。

観察の目安：接着部分と形の保ち方への気付きがある。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。

対応コード：82902A3122000000

図画工作 | 作品や形・色を見て話す

1. 具体例：Aは赤い丸が横へ続き転がる感じ、Bは青い三角が上を向きとがった感じを受ける例。 三角を下向きにすると下へ動くようにも見える。感じ方より、どこを見たかを確かめる。 観察・確認：見えた事実と感じたことを分けて話せる。

観察の目安：見えた事実と感じたことを分けて話せる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：Aは赤い丸が横へ続き転がる感じ、Bは青い三角が上を向きとがった感じを受ける例。 三角を下向きにすると下へ動くようにも見える。感じ方より、どこを見たかを確かめる。 観察・確認：見えた事実と感じたことを分けて話せる。

観察の目安：見えた事実と感じたことを分けて話せる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：Aは赤い丸が横へ続き転がる感じ、Bは青い三角が上を向きとがった感じを受ける例。 三角を下向きにすると下へ動くようにも見える。感じ方より、どこを見たかを確かめる。 観察・確認：見えた事実と感じたことを分けて話せる。

観察の目安：見えた事実と感じたことを分けて話せる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。

対応コード：82902A3210000000

図画工作 | 形や色と自分のイメージ

1. 具体例：黄色い丸から太陽、青い波線から水、赤いぎざぎざから炎を思い浮かべる例。青いぎざぎざは氷のようにも見える。違うイメージも形・色を根拠に話せる。観察・確認：形や色から自分なりのイメージをもてる。

観察の目安：形や色から自分なりのイメージをもてる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：黄色い丸から太陽、青い波線から水、赤いぎざぎざから炎を思い浮かべる例。青いぎざぎざは氷のようにも見える。違うイメージも形・色を根拠に話せる。観察・確認：形や色から自分なりのイメージをもてる。

観察の目安：形や色から自分なりのイメージをもてる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：黄色い丸から太陽、青い波線から水、赤いぎざぎざから炎を思い浮かべる例。青いぎざぎざは氷のようにも見える。違うイメージも形・色を根拠に話せる。観察・確認：形や色から自分なりのイメージをもてる。

観察の目安：形や色から自分なりのイメージをもてる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。

対応コード：82902A3310000000

体育 | 体づくりの運動遊び

1. 具体例：手をゆっくり開閉した後に「指が動かしやすい」など自分の感じを記す。痛みなくできる範囲にし、肩を少し動かす方法なども選べる。変化がなくても記録してよい。観察・確認：自分の体や気持ちの変化を言葉にし無理なく調整する。

観察の目安：自分の体や気持ちの変化を言葉にし無理なく調整する。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：手をゆっくり開閉した後に「指が動かしやすい」など自分の感じを記す。痛みなくできる範囲にし、肩を少し動かす方法なども選べる。変化がなくても記録してよい。観察・確認：自分の体や気持ちの変化を言葉にし無理なく調整する。

観察の目安：自分の体や気持ちの変化を言葉にし無理なく調整する。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：手をゆっくり開閉した後に「指が動かしやすい」など自分の感じを記す。痛みなくできる範囲にし、肩を少し動かす方法なども選べる。変化がなくても記録してよい。観察・確認：自分の体や気持ちの変化を言葉にし無理なく調整する。

観察の目安：自分の体や気持ちの変化を言葉にし無理なく調整する。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場合・教材・支援に合わせて調整する。紙上の安全確認や計画は実技修得を証明しない。器械・走跳・水泳の実技は教師が安全管理する授業で確認し、家庭で再現しない。身体状況に応じた参加方法を教師と相談する。

対応コード：82G02A3100000000

体育 | 器械・器具を使つての運動遊び

1. 具体例：Aのめくれた端に印を付け「先生、端がめくれています」と知らせる。待機位置を運動する人の進路から離す案を教師と確認する。自分だけで安全と判断しない。観察・確認：場と順番を確認し自己判断で技を始めない。

観察の目安：場と順番を確認し自己判断で技を始めない。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：Aのめくれた端に印を付け「先生、端がめくれています」と知らせる。待機位置を運動する人の進路から離す案を教師と確認する。自分だけで安全と判断しない。観察・確認：場と順番を確認し自己判断で技を始めない。

観察の目安：場と順番を確認し自己判断で技を始めない。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：Aのめくれた端に印を付け「先生、端がめくれています」と知らせる。待機位置を運動する人の進路から離す案を教師と確認する。自分だけで安全と判断しない。観察・確認：場と順番を確認し自己判断で技を始めない。

観察の目安：場と順番を確認し自己判断で技を始めない。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。紙上の安全確認や計画は実技修得を証明しない。器械・走跳・水泳の実技は教師が安全管理する授業で確認し、家庭で再現しない。身体状況に応じた参加方法を教師と相談する。

対応コード：82G02A3200000000

体育 | 走・跳の運動遊び

1. 具体例：走る線と戻る線が交わる所に印を付ける。 戻り道を外側へ分け、終点の先に止まる空間を残す。 実地の距離は先生が設定する。 観察・確認：進行・着地・待機の場所が重ならない工夫を説明する。

観察の目安：進行・着地・待機の場所が重ならない工夫を説明する。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：走る線と戻る線が交わる所に印を付ける。 戻り道を外側へ分け、終点の先に止まる空間を残す。 実地の距離は先生が設定する。 観察・確認：進行・着地・待機の場所が重ならない工夫を説明する。

観察の目安：進行・着地・待機の場所が重ならない工夫を説明する。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：走る線と戻る線が交わる所に印を付ける。 戻り道を外側へ分け、終点の先に止まる空間を残す。 実地の距離は先生が設定する。 観察・確認：進行・着地・待機の場所が重ならない工夫を説明する。

観察の目安：進行・着地・待機の場所が重ならない工夫を説明する。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場合・教材・支援に合わせて調整する。紙上の安全確認や計画は実技修得を証明しない。器械・走跳・水泳の実技は教師が安全管理する授業で確認し、家庭で再現しない。身体の状態に応じた参加方法を教師と相談する。

対応コード：82G02A3300000000

体育 | 水遊び

1. 具体例：合図前は先生が安全や人数を確認中かもしれないので、決めた場所で待つ。「今日は怖いです」「体調が違います」と入水前に伝える。友達に合わせ無理をしない。観察・確認：無理をせず先生に伝え、授業の約束を確かめる。

観察の目安：無理をせず先生に伝え、授業の約束を確かめる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：合図前は先生が安全や人数を確認中かもしれないので、決めた場所で待つ。「今日は怖いです」「体調が違います」と入水前に伝える。友達に合わせ無理をしない。観察・確認：無理をせず先生に伝え、授業の約束を確かめる。

観察の目安：無理をせず先生に伝え、授業の約束を確かめる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：合図前は先生が安全や人数を確認中かもしれないので、決めた場所で待つ。「今日は怖いです」「体調が違います」と入水前に伝える。友達に合わせ無理をしない。観察・確認：無理をせず先生に伝え、授業の約束を確かめる。

観察の目安：無理をせず先生に伝え、授業の約束を確かめる。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。紙上の安全確認や計画は実技修得を証明しない。器械・走跳・水泳の実技は教師が安全管理する授業で確認し、家庭で再現しない。身体状況に応じた参加方法を教師と相談する。

対応コード：82G02A3400000000

体育 | ゲーム

1. 具体例：守りの三角の正面を避けた空きに味方の丸を置き、通る線を描く。順番で役割を交代する。机上図の作戦は実際のゲームで教師の下に確かめる。観察・確認：空いた場所とパスの通り道を説明し全員の参加を考える。

観察の目安：空いた場所とパスの通り道を説明し全員の参加を考える。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：守りの三角の正面を避けた空きに味方の丸を置き、通る線を描く。順番で役割を交代する。机上図の作戦は実際のゲームで教師の下に確かめる。観察・確認：空いた場所とパスの通り道を説明し全員の参加を考える。

観察の目安：空いた場所とパスの通り道を説明し全員の参加を考える。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：守りの三角の正面を避けた空きに味方の丸を置き、通る線を描く。順番で役割を交代する。机上図の作戦は実際のゲームで教師の下に確かめる。観察・確認：空いた場所とパスの通り道を説明し全員の参加を考える。

観察の目安：空いた場所とパスの通り道を説明し全員の参加を考える。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。紙上の安全確認や計画は実技修得を証明しない。器械・走跳・水泳の実技は教師が安全管理する授業で確認し、家庭で再現しない。身体状況に応じた参加方法を教師と相談する。

対応コード：82G02A3500000000

体育 | 表現リズム遊び

1. 具体例：閉じた手を低く置き、ゆっくり伸ばしながら開くと芽が育つ感じになる。強い風は方向や速さを変える。大きく動けなくても腕の変化で表現できる。観察・確認：題材の特徴に合わせ動きの大小・速さを変える。

観察の目安：題材の特徴に合わせ動きの大小・速さを変える。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：閉じた手を低く置き、ゆっくり伸ばしながら開くと芽が育つ感じになる。強い風は方向や速さを変える。大きく動けなくても腕の変化で表現できる。観察・確認：題材の特徴に合わせ動きの大小・速さを変える。

観察の目安：題材の特徴に合わせ動きの大小・速さを変える。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：閉じた手を低く置き、ゆっくり伸ばしながら開くと芽が育つ感じになる。強い風は方向や速さを変える。大きく動けなくても腕の変化で表現できる。観察・確認：題材の特徴に合わせ動きの大小・速さを変える。

観察の目安：題材の特徴に合わせ動きの大小・速さを変える。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。紙上の安全確認や計画は実技修得を証明しない。器械・走跳・水泳の実技は教師が安全管理する授業で確認し、家庭で再現しない。身体状況に応じた参加方法を教師と相談する。

対応コード：82G02A3600000000

特別の教科 道徳 | 善悪の判断・自律・自由と責任

1. 例：仲間と一緒にいたい気持ちと自分で判断することの両方が気になる。その上で自分の行動と理由を示す。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

2. 例：全員が同じ気持ちとは限らない。まだ分からないことを尋ねる。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

3. 例：相手の事情を聞いてから決めたい、という条件を付け足す。考えが変わらなくても理由を書く。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0111000000

特別の教科 道徳 | 正直・誠実

1. 例：失敗を知られる不安と相手への誠実さの両方が気になる。その上で自分の行動と理由を示す。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。
2. 例：全員が同じ気持ちとは限らない。まだ分からないことを尋ねる。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。
3. 例：相手の事情を聞いてから決めたい、という条件を付け足す。考えが変わらなくても理由を書く。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0121000000

特別の教科 道徳 | 節度・節制

1. 例：今の楽しさと後の生活の両方が気になる。その上で自分の行動と理由を示す。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。
2. 例：全員が同じ気持ちとは限らない。まだ分からないことを尋ねる。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。
3. 例：相手の事情を聞いてから決めたい、という条件を付け足す。考えが変わらなくても理由を書く。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0131000000

特別の教科 道徳 | 個性の伸長

1. 例：得意を認めることと伸ばしたい点の両方が気になる。その上で自分の行動と理由を示す。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。
2. 例：全員が同じ気持ちとは限らない。まだ分からないことを尋ねる。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。
3. 例：相手の事情を聞いてから決めたい、という条件を付け足す。考えが変わらなくても理由を書く。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0141000000

特別の教科 道徳 | 希望と勇気・努力と強い意志

1. 例：結果への落胆と取り組む意味の両方が気になる。その上で自分の行動と理由を示す。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

2. 例：全員が同じ気持ちとは限らない。まだ分からないことを尋ねる。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

3. 例：相手の事情を聞いてから決めたい、という条件を付け足す。考えが変わらなくても理由を書く。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0151000000

特別の教科 道徳 | 親切・思いやり

1. 例：助けたい気持ちと相手の望みの両方が気になる。その上で自分の行動と理由を示す。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

2. 例：全員が同じ気持ちとは限らない。まだ分からないことを尋ねる。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

3. 例：相手の事情を聞いてから決めたい、という条件を付け足す。考えが変わらなくても理由を書く。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0211000000

特別の教科 道徳 | 感謝

1. 例：見えやすい成果と見えにくい支えの両方が気になる。その上で自分の行動と理由を示す。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

2. 例：全員が同じ気持ちとは限らない。まだ分からないことを尋ねる。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

3. 例：相手の事情を聞いてから決めたい、という条件を付け足す。考えが変わらなくても理由を書く。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0221000000

特別の教科 道徳 | 礼儀

1. 例：自分の慣れた表し方と相手や場への配慮の両方が気になる。その上で自分の行動と理由を示す。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。
2. 例：全員が同じ気持ちとは限らない。まだ分からないことを尋ねる。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。
3. 例：相手の事情を聞いてから決めたい、という条件を付け足す。考えが変わらなくても理由を書く。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0231000000

特別の教科 道徳 | 友情・信頼

1. 例：仲よくいることと互いの成長を支えることの両方が気になる。その上で自分の行動と理由を示す。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。
2. 例：全員が同じ気持ちとは限らない。まだ分からないことを尋ねる。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。
3. 例：相手の事情を聞いてから決めたい、という条件を付け足す。考えが変わらなくても理由を書く。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0241000000

特別の教科 道徳 | 規則の尊重

1. 例：共通の約束と事情の違いの両方が気になる。その上で自分の行動と理由を示す。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。
2. 例：全員が同じ気持ちとは限らない。まだ分からないことを尋ねる。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。
3. 例：相手の事情を聞いてから決めたい、という条件を付け足す。考えが変わらなくても理由を書く。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0311000000

特別の教科 道徳 | 公正・公平・社会正義

1. 例：慣れや好き嫌いと一人一人を尊重することの両方が気になる。その上で自分の行動と理由を示す。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

2. 例：全員が同じ気持ちとは限らない。まだ分からないことを尋ねる。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

3. 例：相手の事情を聞いてから決めたい、という条件を付け足す。考えが変わらなくても理由を書く。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0321000000

特別の教科 道徳 | 勤労・公共の精神

1. 例：自分の負担とみんなの使いやすさの両方が気になる。その上で自分の行動と理由を示す。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

2. 例：全員が同じ気持ちとは限らない。まだ分からないことを尋ねる。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

3. 例：相手の事情を聞いてから決めたい、という条件を付け足す。考えが変わらなくても理由を書く。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0331000000

特別の教科 道徳 | 家族愛・家庭生活の充実

1. 例：支え合いと無理のない役割の両方が気になる。その上で自分の行動と理由を示す。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

2. 例：全員が同じ気持ちとは限らない。まだ分からないことを尋ねる。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

3. 例：相手の事情を聞いてから決めたい、という条件を付け足す。考えが変わらなくても理由を書く。

考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0341000000

特別の教科 道徳 | よりよい学校生活・集団生活の充実

1. 例：身近な集団の都合と広い集団への役割の両方が気になる。その上で自分の行動と理由を示す。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。
2. 例：全員が同じ気持ちとは限らない。まだ分からないことを尋ねる。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。
3. 例：相手の事情を聞いてから決めたい、という条件を付け足す。考えが変わらなくても理由を書く。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0351000000

特別の教科 道徳 | 伝統と文化の尊重・国や郷土を愛する態度

1. 例：受け継ぐ思いと続けるための変化の両方が気になる。その上で自分の行動と理由を示す。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。
2. 例：全員が同じ気持ちとは限らない。まだ分からないことを尋ねる。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。
3. 例：相手の事情を聞いてから決めたい、という条件を付け足す。考えが変わらなくても理由を書く。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0361000000

特別の教科 道徳 | 国際理解・国際親善

1. 例：親しむ気持ちと決め付けず本人を知ることの両方が気になる。その上で自分の行動と理由を示す。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。
2. 例：全員が同じ気持ちとは限らない。まだ分からないことを尋ねる。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。
3. 例：相手の事情を聞いてから決めたい、という条件を付け足す。考えが変わらなくても理由を書く。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0371000000

特別の教科 道徳 | 生命の尊さ

1. 例：生命への気付きと具体的な大切にし方の両方が気になる。その上で自分の行動と理由を示す。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。
2. 例：全員が同じ気持ちとは限らない。まだ分からないことを尋ねる。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。
3. 例：相手の事情を聞いてから決めたい、という条件を付け足す。考えが変わらなくても理由を書く。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0411000000

特別の教科 道徳 | 自然愛護

1. 例：人の便利さと自然のつながりの両方が気になる。その上で自分の行動と理由を示す。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。
2. 例：全員が同じ気持ちとは限らない。まだ分からないことを尋ねる。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。
3. 例：相手の事情を聞いてから決めたい、という条件を付け足す。考えが変わらなくても理由を書く。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0421000000

特別の教科 道徳 | 感動・畏敬の念

1. 例：言葉にできる説明と説明しきれない驚きの両方が気になる。その上で自分の行動と理由を示す。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。
2. 例：全員が同じ気持ちとは限らない。まだ分からないことを尋ねる。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。
3. 例：相手の事情を聞いてから決めたい、という条件を付け足す。考えが変わらなくても理由を書く。
考え方の例です。これと違う考えも、場面と理由を結び付けて話せます。人格や心のよさを採点しません。

道徳の対話・振り返り用。正解判定・人格点数なし。話したくない経験は書かず架空の場面で考える。

対応コード：82K04A0431000000

特別活動 | 学級の生活づくりへの参画

1. 具体例：静かな遊びを複数選べる場所に分ける案。必要な広さや片付け時間を比べる。多数決だけで決めず、書いて出せる意見箱などを使い困る人の事情も扱う。観察・確認：理由を比べ少数の希望も扱って合意案を作る。

観察の目安：理由を比べ少数の希望も扱って合意案を作る。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：静かな遊びを複数選べる場所に分ける案。必要な広さや片付け時間を比べる。多数決だけで決めず、書いて出せる意見箱などを使い困る人の事情も扱う。観察・確認：理由を比べ少数の希望も扱って合意案を作る。

観察の目安：理由を比べ少数の希望も扱って合意案を作る。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：静かな遊びを複数選べる場所に分ける案。必要な広さや片付け時間を比べる。多数決だけで決めず、書いて出せる意見箱などを使い困る人の事情も扱う。観察・確認：理由を比べ少数の希望も扱って合意案を作る。

観察の目安：理由を比べ少数の希望も扱って合意案を作る。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場合・教材・支援に合わせて調整する。学校での集団活動・行事の事前事後カード。家庭学習だけで学校行事への参加や実践を終えた扱いにしない。低学年は絵と口頭、中学年は役割と理由、高学年は複数の立場と改善案を扱う。

対応コード：82N1203000000000

特別活動 | 生活・学習への適応と健康安全

1. 具体例：「かばんを置く場所を先生に聞く」「前日に用意する物を一つ確認する」と分ける。本人の努力だけにせず、場所の表示など周りができる支援も考える。観察・確認：本人の困り感に合う小さな行動と相談先がある。

観察の目安：本人の困り感に合う小さな行動と相談先がある。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：「かばんを置く場所を先生に聞く」「前日に用意する物を一つ確認する」と分ける。本人の努力だけにせず、場所の表示など周りができる支援も考える。観察・確認：本人の困り感に合う小さな行動と相談先がある。

観察の目安：本人の困り感に合う小さな行動と相談先がある。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：「かばんを置く場所を先生に聞く」「前日に用意する物を一つ確認する」と分ける。本人の努力だけにせず、場所の表示など周りができる支援も考える。観察・確認：本人の困り感に合う小さな行動と相談先がある。

観察の目安：本人の困り感に合う小さな行動と相談先がある。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場合・教材・支援に合わせて調整する。学校での集団活動・行事の事前事後カード。家庭学習だけで学校行事への参加や実践を終えた扱いにしない。低学年は絵と口頭、中学年は役割と理由、高学年は複数の立場と改善案を扱う。

対応コード：82N1203000000000

特別活動 | キャリア形成と自己実現

1. 具体例：できたことは配る順番の工夫。次の目標は短い説明を一度練習するなど。別の係でも渡す順を考える力を使える。職業を早く決めることが目的ではない。 観察・確認：自分のよさ・役割・次の行動を結び付ける。

観察の目安：自分のよさ・役割・次の行動を結び付ける。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：できたことは配る順番の工夫。次の目標は短い説明を一度練習するなど。別の係でも渡す順を考える力を使える。職業を早く決めることが目的ではない。 観察・確認：自分のよさ・役割・次の行動を結び付ける。

観察の目安：自分のよさ・役割・次の行動を結び付ける。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：できたことは配る順番の工夫。次の目標は短い説明を一度練習するなど。別の係でも渡す順を考える力を使える。職業を早く決めることが目的ではない。 観察・確認：自分のよさ・役割・次の行動を結び付ける。

観察の目安：自分のよさ・役割・次の行動を結び付ける。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場合・教材・支援に合わせて調整する。学校での集団活動・行事の事前事後カード。家庭学習だけで学校行事への参加や実践を終えた扱いにしない。低学年は絵と口頭、中学年は役割と理由、高学年は複数の立場と改善案を扱う。

対応コード：82N1203000000000

特別活動 | 児童会活動

1. 具体例：絵と短文の両方を認めた図書紹介にし、準備・当日・片付けを異学年で分担する案。低学年の希望を高学年が一方的に決めず、本人の意見を集める。観察・確認：異年齢の意見を生かし公平な参加と協力を考える。

観察の目安：異年齢の意見を生かし公平な参加と協力を考える。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：絵と短文の両方を認めた図書紹介にし、準備・当日・片付けを異学年で分担する案。低学年の希望を高学年が一方的に決めず、本人の意見を集める。観察・確認：異年齢の意見を生かし公平な参加と協力を考える。

観察の目安：異年齢の意見を生かし公平な参加と協力を考える。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：絵と短文の両方を認めた図書紹介にし、準備・当日・片付けを異学年で分担する案。低学年の希望を高学年が一方的に決めず、本人の意見を集める。観察・確認：異年齢の意見を生かし公平な参加と協力を考える。

観察の目安：異年齢の意見を生かし公平な参加と協力を考える。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場・教材・支援に合わせて調整する。学校での集団活動・行事の事前事後カード。家庭学習だけで学校行事への参加や実践を終えた扱いにしない。低学年は絵と口頭、中学年は役割と理由、高学年は複数の立場と改善案を扱う。

対応コード：82N2203000000000

特別活動 | 儀式的行事

1. 具体例：入学式は新しい生活の始まり、卒業式は学びの節目。迎える・感謝するなどの役割を考える。学校で説明された進行と意味を確かめる。家庭で儀式をしたことを学校行事参加としない。 観察・確認：行事の意味と場に応じた行動を結び付ける。

観察の目安：行事の意味と場に応じた行動を結び付ける。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：入学式は新しい生活の始まり、卒業式は学びの節目。迎える・感謝するなどの役割を考える。学校で説明された進行と意味を確かめる。家庭で儀式をしたことを学校行事参加としない。 観察・確認：行事の意味と場に応じた行動を結び付ける。

観察の目安：行事の意味と場に応じた行動を結び付ける。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：入学式は新しい生活の始まり、卒業式は学びの節目。迎える・感謝するなどの役割を考える。学校で説明された進行と意味を確かめる。家庭で儀式をしたことを学校行事参加としない。 観察・確認：行事の意味と場に応じた行動を結び付ける。

観察の目安：行事の意味と場に応じた行動を結び付ける。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場合・教材・支援に合わせて調整する。学校での集団活動・行事の事前事後カード。家庭学習だけで学校行事への参加や実践を終えた扱いにしない。低学年は絵と口頭、中学年は役割と理由、高学年は複数の立場と改善案を扱う。

対応コード：82N5203100000000

特別活動 | 文化的行事

1. 具体例：作品の工夫した部分を短い言葉で示し、見る順に並べる。説明なしでも分かる題名と一文を添える。準備で協力したことも振り返る。 観察・確認：準備の協力と学習の成果の伝え方を振り返る。

観察の目安：準備の協力と学習の成果の伝え方を振り返る。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：作品の工夫した部分を短い言葉で示し、見る順に並べる。説明なしでも分かる題名と一文を添える。準備で協力したことも振り返る。 観察・確認：準備の協力と学習の成果の伝え方を振り返る。

観察の目安：準備の協力と学習の成果の伝え方を振り返る。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：作品の工夫した部分を短い言葉で示し、見る順に並べる。説明なしでも分かる題名と一文を添える。準備で協力したことも振り返る。 観察・確認：準備の協力と学習の成果の伝え方を振り返る。

観察の目安：準備の協力と学習の成果の伝え方を振り返る。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場合・教材・支援に合わせて調整する。学校での集団活動・行事の事前事後カード。家庭学習だけで学校行事への参加や実践を終えた扱いにしない。低学年は絵と口頭、中学年は役割と理由、高学年は複数の立場と改善案を扱う。

対応コード：82N5203200000000

特別活動 | 健康安全・体育的行事

1. 具体例：「教室以外にいるときはどうするか」「集合後の人数確認はどう行うか」を質問にする。校舎や災害の条件で経路が異なるため、一般図から自分で決めない。観察・確認：自己判断で経路を決めず指示・安全・集団行動を理解する。

観察の目安：自己判断で経路を決めず指示・安全・集団行動を理解する。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：「教室以外にいるときはどうするか」「集合後の人数確認はどう行うか」を質問にする。校舎や災害の条件で経路が異なるため、一般図から自分で決めない。観察・確認：自己判断で経路を決めず指示・安全・集団行動を理解する。

観察の目安：自己判断で経路を決めず指示・安全・集団行動を理解する。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：「教室以外にいるときはどうするか」「集合後の人数確認はどう行うか」を質問にする。校舎や災害の条件で経路が異なるため、一般図から自分で決めない。観察・確認：自己判断で経路を決めず指示・安全・集団行動を理解する。

観察の目安：自己判断で経路を決めず指示・安全・集団行動を理解する。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場合・教材・支援に合わせて調整する。学校での集団活動・行事の事前事後カード。家庭学習だけで学校行事への参加や実践を終えた扱いにしない。低学年は絵と口頭、中学年は役割と理由、高学年は複数の立場と改善案を扱う。

対応コード：82N5203300000000

特別活動 | 遠足・集団宿泊的行事

1. 具体例：集合場所・時刻・困ったときの知らせ先を共有する。希望が違うときは時間と引率の約束を守って相談する。勝手に班から離れない。観察・確認：見聞を広める目的と協力・公共のマナーを関連付ける。

観察の目安：見聞を広める目的と協力・公共のマナーを関連付ける。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：集合場所・時刻・困ったときの知らせ先を共有する。希望が違うときは時間と引率の約束を守って相談する。勝手に班から離れない。観察・確認：見聞を広める目的と協力・公共のマナーを関連付ける。

観察の目安：見聞を広める目的と協力・公共のマナーを関連付ける。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：集合場所・時刻・困ったときの知らせ先を共有する。希望が違うときは時間と引率の約束を守って相談する。勝手に班から離れない。観察・確認：見聞を広める目的と協力・公共のマナーを関連付ける。

観察の目安：見聞を広める目的と協力・公共のマナーを関連付ける。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場合・教材・支援に合わせて調整する。学校での集団活動・行事の事前事後カード。家庭学習だけで学校行事への参加や実践を終えた扱いにしない。低学年は絵と口頭、中学年は役割と理由、高学年は複数の立場と改善案を扱う。

対応コード：82N5203400000000

特別活動 | 勤労生産・奉仕的行事

1. 具体例：草取り後に苗を配置し水をやる。道具の片付けと後日の世話も役割に入れる。重い物が難しい人には記録や配置などの選択肢を設ける。危険な物は教師へ知らせる。観察・確認：働く意義・協力・安全・成果への気付きを振り返る。

観察の目安：働く意義・協力・安全・成果への気付きを振り返る。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

2. 具体例：草取り後に苗を配置し水をやる。道具の片付けと後日の世話も役割に入れる。重い物が難しい人には記録や配置などの選択肢を設ける。危険な物は教師へ知らせる。観察・確認：働く意義・協力・安全・成果への気付きを振り返る。

観察の目安：働く意義・協力・安全・成果への気付きを振り返る。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

3. 具体例：草取り後に苗を配置し水をやる。道具の片付けと後日の世話も役割に入れる。重い物が難しい人には記録や配置などの選択肢を設ける。危険な物は教師へ知らせる。観察・確認：働く意義・協力・安全・成果への気付きを振り返る。

観察の目安：働く意義・協力・安全・成果への気付きを振り返る。完成品の巧さや速さだけで判断せず、試した跡・説明・修正を見る。

独自の活動例。学習指導要領の該当項目を参照。教員校閲・学習効果検証は未実施。実際の場合・教材・支援に合わせて調整する。学校での集団活動・行事の事前事後カード。家庭学習だけで学校行事への参加や実践を終えた扱いにしない。低学年は絵と口頭、中学年は役割と理由、高学年は複数の立場と改善案を扱う。

対応コード：82N5203500000000